

10月定例教育委員会

資料報告

※資料配布での報告とさせていただきます。
※御質問があれば、御連絡ください。

○資料報告一覧

- 高校生の上海中国語研修、釜山韓国語研修について
(高校教育課)
- スクール・ポリシーの策定について
(高校教育課)
- 令和6年度に県立高等学校及び特別支援学校高等部において使用する教科用図書の採択結果について
(高校教育課・特別支援教育課)
- 令和6年度に県立特別支援学校小学部において使用する教科用図書の採択結果について
(特別支援教育課)
- 第37期第4回長崎県社会教育委員の会議結果について
(生涯学習課)
- 令和5年度第1回長崎県立長崎図書館協議会の会議結果について
(長崎図書館)

<p>件 名</p>	<p>高校生の上海中国語研修、釜山韓国語研修について</p>
<p>概 要</p>	<p>1. 高校生の上海中国語研修について</p> <p>①研修期間 7月24日(月)～8月4日(金) 11泊12日</p> <p>②研修参加者 長崎県内の高校生13名(うち壱岐高校10名)</p> <p>③研修会場 上海外国語大学等</p> <p>④主な研修内容</p> <p>(1) 中国語研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初日に筆記及び口頭試験を行い、それぞれの中国語のレベルにより初級・中級・上級にクラス分けして受講。 ・30コマの授業を受講。 <p>(2) 光明中学との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国側は節季について、日本側は壱岐島についての説明を、日本語と中国語の両方で実施。さらに、お互いの趣味などについて積極的に意見交換を行い、親睦を深めた。 <p>(3) 上海市内研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豫園・外灘<small>ヨエン ワイタン</small>を訪問。 ・歴史的な建造物等を見学するとともに、研修で身につけた中国語を、買い物等において活用。 <p>(4) 企業研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外のグローバル企業で働く魅力や、コミュニケーション力、語学力の必要性などについて受講。

概 要

2. 高校生の釜山韓国語研修について

①研修期間 7月20日(木)～7月28日(金) 8泊9日

②研修参加者 対馬高校31名

③研修会場 釜山外国語大学校等

④主な研修内容 韓国語研修、大学生との交流、学外研修

(1) 韓国語研修

- ・韓国語のレベルにより初級・中級・高級にクラス分け。
- ・事前のテストも含め、20コマの授業を受講。

(2) 韓国の高校生、大学生との交流

- ・釜山情報観光高校(2007年に対馬高校と姉妹校縁組を締結)の学生との交流(高校訪問時)。

(3) 慶州市内研修

- ・2～3名のグループごとに1日の計画を立て、公共交通機関を利用して市内見学。
- ・すべてのグループが、慶州市の中心部や観光地を訪問。

(4) 大学校訪問

- ・釜慶大学校へ1日訪問。
- ・学生との交流、伝統文化の体験等。

<p>件 名</p>	<p>スクール・ポリシーの策定について</p>
<p>概 要</p>	<p>1. 目的 各高等学校の特色化・魅力化を推進するため、学校教育法施行規則の一部が改正（令和4年4月1日施行）され、各高等学校では入口から出口までの教育活動の指針（スクール・ポリシー）を定め、公表することが規定された。</p> <p>2. 内容 高等学校教育の入口から出口までの教育活動を一貫した体系的な三つの方針に再構成するとともに、教育活動の継続性を担保する。 【三つの方針】 ① 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー） ② 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー） ③ 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）</p> <p>3. 今後の予定 令和5年1月の定例教育委員会で報告済のスクール・ミッションと、今回のスクール・ポリシーを併せて県のホームページにおいて公表する予定（参考資料）。</p>



設置学科（コース） 普通科、国際科

URL : <http://www.news.ed.jp/higashi-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

「ともによき世を創る」を合言葉に、自らの可能性を高め、多様な価値を尊重し、平和で豊かな未来社会を協働して創り出す人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

「徳・知・体」のバランスのとれた全人教育とともに、高い国際的教養を身に付けたグローバル人材の育成を目指します。また、生徒一人ひとりを大切に、資質や能力を十分に発揮させる教育とともに、生徒一人ひとりが夢の実現に向かって生き生きと活動できる教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

文部科学省指定のSGH（※1）、WWL（※2）事業の成果を生かした特色あるカリキュラムによる授業や、県内の機関及び国内外の高校等との連携により、探究的な学びを実践します。また、海外修学旅行や海外研修を通して、多様な文化や価値観を学ぶことができる教育の充実を図ります。

※1 スーパーグローバルハイスクール

※2 ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

本校は、次の7つの資質・能力を育成します。

- 自ら発見・定義した課題に主体的に向き合い、解決に近づく力（課題発見・解決力）
- 学んだことを活用し、新たな価値を創造する力（創造力）
- 物事を多角的に捉えて、情報を選択・分析し適切に活用する力（情報分析・活用力）
- 自分の考えや意見を効果的に表現・発信し、他者に影響を与える力（自己表現力）
- 多様な文化的背景を持つ人々と対話や議論を通じて協働する力（協働力）
- 学問に高い関心を持ち、自ら高度な学びに向かう力（学ぶ意欲）
- 世界平和を希求し、持続可能な社会の形成に貢献しようとする力（地球市民性）

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

本校は、WWLコンソーシアム構築支援事業カリキュラム開発拠点校として、SDGsを基盤とした先進的で特色ある教育活動を展開します。

- 「世界の平和と共生」「SDGs」に関連する課題や諸問題を調査し、解決の手立てを考察する課題解決型学習（探究学習）を行います。
- 国内外の大学や高校、企業、NPO等と連携・協働し、共同フィールドワーク等を実施し、高度な学びを可能にするカリキュラムを実施します。
- 高校生国際会議や海外の大学等においてプレゼンテーションや意見交換などを行います。（国際科は英語による論文や発表を実施）
- 海外研修、海外修学旅行、海外留学や留学生との交流など、多様な文化や価値観を理解する機会を設けます。
- 中高合同の行事や部活動の奨励など、生徒の主体性や協働性を育成し、他者を思いやる心、理解しようとする心を育む活動を推進します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

本校は、入学者として次のような人を求めます。

- 本校の教育課程を履修するうえで必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力の基盤を備えている生徒
- SDGs（持続可能な開発目標）への興味・関心があり、さらに学びを深めたい生徒
- グローバル社会で活躍したいとの意欲を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ生徒
- 生徒会活動や部活動においてリーダーシップを発揮し顕著な実績を上げ、高校入学後も活躍が期待できる生徒





設置学科 (コース) 普通科、普通科 (理系コース)

URL : nagasaki-nishi.ed.jp

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

校訓「自律」のもと、タフでチャレンジ精神にあふれ、時代や社会の変化に適応し世界に目を向け主体的に行動するグローバルリーダーとして、国際平和の実現等、各方面で社会に貢献する人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

確かな学力を身に付けるとともに、自分自身の考えを深め、より高い専門性を追究するための探究的な学びの充実を目指します。また、多文化共生社会の実現を図るため異なる文化や言語に興味を持ち、多様な価値観の理解を促進する教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 **【今後の方向性】**

授業や学校行事、文部科学省指定のSSHの取組の成果等を通して、課題解決力や論理的思考力、表現力を磨き、将来、より高い専門性を身に付けるための探究的な学びを実践します。また、コミュニケーションや協調性を大切にし、海外研修旅行等の国際交流を通して、国際社会に目を向け、多様な価値観を学ぶことができる教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

○タフでチャレンジ精神にあふれ、主体的に行動し、グローバルリーダーとして、社会貢献できる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- SSHや授業において解のない問いに向かう飽くなき探究的な学びで、タフでチャレンジ精神にあふれた生徒を育てます。
- 授業、学校行事、部活動において生徒が自ら考え、自ら動く場と時間をつくることで、主体的に行動できる生徒を育てます。
- SSH、海外修学旅行、海外研修、キャリア教育などにより世界に触れる場をつくることでグローバルリーダーを育てます。
- SSHやキャリア教育、平和学習、学校行事を通して社会への関心、働くことへの関心、高いコミュニケーション力や協調性を身につけることで社会貢献できる生徒を育てます。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 学習活動が良好で優秀な成績を収めた生徒を募集します。
- 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組み、優れた実績や能力を有する生徒、または特筆すべきリーダー性を有する生徒を募集します。**普通クラス**
- 数学・理科への興味関心が高く、それぞれの分野での学習等 (総合的な学習の時間での活動や研究活動) において、優れた成果を収めた生徒を募集します。**理系コース**





設置学科 (コース) 普通科

URL : <https://nagasaki-minami.net/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

劇的な変化が予測される今後の社会において、自らの役割を自覚し論理的・科学的な視点で課題の解決を図ることができる人材を育成します。また、品性ある言動を為すことができる等自尊心の態度を身に付けた人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

学習と部活動の両立や校外における協働的・探究的な学びを深めることにより、将来の社会貢献につながる資質・能力を育む教育を目指します。また、生命・人権尊重の意識の深化を進め、生徒主体の教育活動の活性化を図ること等により、自尊心の態度を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

文部科学省指定のSSH事業での成果を生かし、大学等と連携した課題研究活動を含むカリキュラムにより、大学での深い学びを念頭に置いた探究的な学びを実践することで、生徒一人ひとりのキャリアプランの実現を図ります。また、全国での活躍や生活リズムの構築を目指し、活力ある個性的な部活動を展開します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 社会に貢献できる「力」や自尊心の態度を身につけた生徒を育成します。
- ・自己の将来像と大学をはじめとする上級学校での深い学びとをつなぎ、その実現に向け「自ら動き、学ぶ」生徒を育成します。
- ・高い自己管理能力を有し、論理的・科学的な視点で課題の解決を図ることができる生徒を育成します。
- ・品性ある言動を為すことができる、心身共にたくましい生徒を育成します。
- ・他者と協働し、主体的に物事に取り組むためのコミュニケーション能力を有する生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 将来の社会貢献につながる資質・能力の育成を目指した教育活動を推進します。
- ・生徒個々のキャリアプラン実現に向けた、主体的な学びによる確かな学力の育成を図る活動
- ・課題解決能力育成に向けた、SSH事業をはじめとする生徒個々の適性等に応じた探究活動
- 自尊心の態度の育成を目指した教育活動を推進します。
- ・品性ある言動を為すための、生命・人権尊重意識の深化や自ら考え・行動する態度の育成を図る活動
- ・他者と協働する姿勢やコミュニケーション能力を身につけるための、「生徒を主語」とする学校行事や生徒会活動
- 評価観点に基づく生徒自身による各学習活動の自己評価 (ふりかえり) 及び教員の形成的評価・支援による、生徒個々の学習到達度の定期的な検証・分析、改善を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 将来の目標を踏まえて大学をはじめとする上級学校への進学を目指し、教科学習や探究活動に自覚を持って取り組む生徒を募集します。
- SSH課題研究に高い興味関心を持ち、科学部に入部するなどして科学的・実践的な課題解決能力の向上を目指す生徒を募集します。
- 部活動において高い能力と実績を有し、全国での活躍を目指すなどの高い目標を掲げながら、学習と部活動の両立に挑み続ける生徒を募集します。





設置学科 (コース) 普通科

URL : <https://www.news.ed.jp/kita-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

社会が抱える諸課題に関心を持ち、その解決に向けて主体的に関わり粘り強く努力できる人材を育成します。また、現状に満足することなく、他者と協働しながら新しい価値を創造して地域や社会の発展に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

未来を創造し社会の発展を牽引できる人材の育成に向けて、幅広い知識と教養、豊かな情操と道徳心、健やかな身体を育む「知・徳・体」のバランスの取れた教育を目指します。そのために、学習と部活動を両軸としながら、行事や探究活動等、生徒の主体性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

校是「両道顕揚」のもと、学習と部活動の両立を柱に、調和のとれた人材を育成する教育に取り組んでおり、今後もその深化を図るとともに、SDGs (※4) やふるさと長崎に関する探究活動等を充実させることで、「21世紀型学力」の育成に取り組めます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 社会に関心を持ち、主体的に学び続け、考え、行動する生徒を育成します。
- 自他を認め合い、互いの可能性を高め合いながら粘り強く努力する生徒を育成します。
- 現状を打破するために、協働して新しい価値あるものを創造する生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

学習・部活動・行事・総合的な探究の時間 の4つを柱として、「知・徳・体」の調和のとれた全人教育を行います。

- 生徒一人ひとりの主体的な学習を支援し、社会を生き抜き生涯にわたり学び続ける基盤となる確かな学力とともに、国公立大学を主とした進路希望を達成し得る学力が身につく学習指導を行います。
- 学習とスポーツ・文化およびボランティア等の主体的・自発的な活動の両立を支援し、逞しい心身とともに、豊かな人間性と社会性が身につく教育環境を提供します。
- 生徒が自ら創り上げる学校行事等を支援し、自らのよさや可能性に気づくとともに、真のリーダーシップとフォロワーシップが身につく特別活動を展開します。
- ふるさと教育を基盤とした横断的・総合的な探究活動を支援し、社会への主体的な参画意識やふるさと愛を深めるとともに、社会の発展に貢献し得る能力や態度が身につく探究活動を展開します。

以上の成果は、成績評価及びアンケート等による評価を総合的に判断して評価します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 将来の社会貢献に向けて、高い進路目標を掲げて学習に取り組める生徒を募集します。
- 学習や部活動・行事等に、偏りなく一所懸命に取り組める生徒を募集します。
- 集団の目標達成に向けて、仲間と最後まで取り組める生徒を募集します。





設置学科（コース） 普通科、文理探究科、理数科

URL : <http://www2.news.ed.jp/hokuyoudai-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

自ら学び、よりよい人生を創造するとともに、長崎県をはじめ世界の持続的な成長・発展に貢献することができる「知・徳・体」のバランスのとれた人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

各教科の授業や総合的な探究の時間における課題研究、さらにホームルーム活動や生徒会活動、学校行事といった教育活動を通して、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援する教育を目指します。

(3) 学校の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

大学や企業などとの連携により、地元はもとより国内外の諸問題を発見し、その解決策を模索する探究的な学びを実践します。また、海外修学旅行や様々な研修を通して、多様な文化や価値観を学び、広く多面的な視野と寛容さを身に付けることができる教育プログラムに取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

よりよい人生を創造するとともに、長崎県をはじめ世界の持続的な成長・発展に貢献するために必要な資質・能力である、「知力」・「徳力」・「体力」をバランスよく身に付けた生徒を育成します。

身に付けさせたい資質・能力

卒業時に生徒に身に付けさせたい資質・能力の内容は次の通りです。

ア 「知力」は、自分の希望する進路を実現するために必要な学力はもとより、学んだことを活用して新しい価値観等を創造していく力と意欲をさします。

イ 「徳力」は、社会的課題や学術的疑問を解決するために必要な、情報を収集・分析する力、協働する力、持続する力、実践する力などをさします。

ウ 「体力」は、変化の激しい社会を生き抜くための基盤となるものであり、持久力などの総合的な身体能力とスポーツに親しみ健康に生きようとする姿勢をさします。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

卒業時に求める資質・能力が生徒の身に付くように、3年間を見据えて、次のような方針で教育活動を行います。

ア 各教科

計画的に教育活動を行うとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。

イ 探究型学習

大学や地元自治体、企業などと連携するとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。

ウ 特別活動

計画的にホームルーム活動や生徒会活動、学校行事に取り組みせるとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

本校に入学する生徒には、次の資質・能力を求めます。

- ア 本校が育成したい生徒像への共感と十分な理解
- イ 本校の教育活動に取り組むための基礎学力と確立した生活習慣
- ウ 本校の部活動や学校行事等に取り組むための基礎体力と活動意欲
- エ 本校で自分を伸ばし他者を尊重しようとする意欲と態度





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自彊自律」「和敬礼節」の精神を受け継ぎ、道德観、倫理観を持って、変化の激しい社会において地域や国際社会等で活躍できるリーダーとして、社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

知的好奇心、探究心を持って学び続ける力、グローバルな視野を持ち、主体的に課題を見つけ、その解決に向け行動する力を育成する教育を目指します。また他者に対する優しさと礼節、リーダーシップ、フォロワーシップを育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

高い志を実現させるため、質の高い授業を中心としたカリキュラム編成による学びを実践します。地域の行政機関、企業、大学等と連携した探究活動により、問題発見・解決能力、協働性の育成を図ります。また、部活動や学校行事等を通して、豊かな人間性とコミュニケーション能力の育成を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 知的好奇心、探究心を持って学び続ける力を育成します。
- グローバルな視野を持ち、主体的に課題を見つけ、その解決に向け行動する力を育成します。
- 他に対する優しさと礼節を兼ね備え、リーダーシップ、フォロワーシップを持った生徒を育成します。
- 高い学力と志を持ち、将来、社会のリーダーとして活躍する力を育成します。(文理探究科)

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 高い志を実現させるため、質の高い授業による成長を実感できる教育を実践します。
- 探究活動による問題発見・解決能力、協働性の育成を行います。
- 部活動や行事を通じた、豊かな人間性と主体性・コミュニケーション能力の育成を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 高い志を持ち、何事においても努力を惜しまない生徒を募集します。
- 他を尊重し、豊かな人間性を育もうとする生徒を募集します。
- 学校生活に積極的に取り組み、自己を成長させようとする生徒を募集します。
- 意欲的に探究活動に取り組むことができる生徒を募集します。(文理探究科)





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

「輝け 北辰のごとく」の教育スローガンのもと、県北地区の中高一貫校として、高い志を持ち、自ら気づき、考え、行動できる人材を育成します。また、国際社会や地域社会に貢献できるグローバルな視点を持ち、社会の様々な分野で後人の道標となり希望を託されるような人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒の主体性の育成に重きを置き、多様な人たちとの協働やICTの活用を推進し、高いレベルの思考力・判断力・表現力の育成に向けた授業と、SDGs(※4)や地域社会の課題解決をテーマとした探究的な学びを支援する教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

中高一貫校として実践してきた教育活動の蓄積と構築してきたネットワークを活用しながら、国際社会や地域社会の課題解決に向けた探究的な学びやSTEAM教育(※5)等の教科横断的な学びを推進し、外部機関と積極的に連携した教育プログラムに取り組みます。

※4 SDGs(持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)):2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す開発目標。17のゴール・169のターゲットから構成されている、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っている取組。(参考)外務省HP

※5 STEAM教育:科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、アート(Art)、数学(Mathematics)の5つの英単語の頭文字を組み合わせた造語。各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習を推進する。(参考)文部科学省HP

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 高い志を持ち、自ら気づき、考え、行動する主体性と創造性を育成します。
- 社会の多様性を理解し、他者と協働しながら、リーダーとして活躍する力を育成します。
- 国際社会や地域社会に貢献することができるグローバルな視点と態度を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 確かな学力を育成するために、「主体的・対話的で深い学び」を実践します。
- 個々の進路を実現するために、「思考力・判断力・表現力」を育成する指導を行います。
- 探究活動等を通して、教科横断的な学びや課題解決型の学びを進化・深化させる教育を実施します。
- 本校独自設定「ポラリス・デー」を活用して、キャリア教育やふるさと教育のさらなる充実を図ります。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 目的意識が明確で、学習活動に意欲的に取り組む生徒を募集します。
- 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に取り組む生徒を募集します。
- 国際社会や地域社会に関心を持ち、多様性を認め、他者と協働しようとする態度がある生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

高い志を持ち、自らの目標達成に向けて主体的に学び続けることができ、さらには、社会の変化に対応できる主体性や課題解決能力を備え、地域や世界に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

「進学重視型単位制高校」の特色を生かし、個々の生徒の進路希望に応じた多様性のある教育活動を実践し、探究的な学びを通して、今後の予測困難な社会を生き抜くために必要な資質・能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

すべての授業において、ICTを有効に活用しながら、問いを中心に置いた探究的な学びの充実を図ります。また、探究的地域課題研究 (「ふるさと創生大作戦」) の成果を生かし、地域社会や大学、行政機関等と連携することにより、幅広い知識を習得し、多様な価値観について学ぶことができる教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 主体性や公共心などこれからの社会を生き抜くための力を身に付けた生徒を育成します。
- 知識や技能を習得し、問題解決などに必要な思考力・判断力・表現力・探究力等を身に付けた生徒を育成します。
- 目標達成や課題解決に向けて他者と協働し、主体的に学び続けることができる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 「進学重視型単位制高校」の特色を活かしつつ必修科目と幅広い選択科目を設定し、社会の変化に即応した教育課程を実施します。
- 「主体的・対話的な深い学び」につながるような授業を展開し、「探究的な学び」を中心に、生徒が自主的な学びに向かうような姿勢を育成します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 中学校における学習状況・生活状況が良好な生徒を募集します。
- 夢・憧れ・志を抱き、真摯に学業に取り組む生徒を募集します。
- 何事にも「凡事徹底」の精神で取り組み、不断の努力を惜しまない生徒を募集します。
- 責任感、公共心、道徳心、思いやりの心など、豊かな人間性を備えた生徒を募集します。



**スクール・ミッション****(1) どのような生徒を育成するのか** **【社会的役割】**

変化の激しい現代社会において、自律の精神と豊かな創造力を持ち、自ら考え未来を切り拓くことができる人材を育成します。また、「知・徳・体」の調和した力を身に付け、宇久島を科学の眼でみつめ、地域の活性化に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

小規模校の強みを生かし、生徒一人ひとりを大切にする教育を目指します。また、自己を取り巻く自然・歴史・文化・産業・行政等についての探究活動を通して、主体的・対話的に深く学び、多様な物の見方・考え方や生き方への理解を深める教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 **【今後の方向性】**

小中高一貫教育・きめ細やかなコース選択により、円滑な継続性のある学びを实践し、希望進路に即した授業を展開します。また、地域連携型の探究活動・体験活動等により思考力・判断力・表現力を向上させ、キャリア教育の充実を図ります。さらに、文部科学省指定のCOREハイスクール・ネットワーク構想事業 (※6) での成果を踏まえ、遠隔システムを利用した質の高い授業を提供します。

スクール・ポリシー**(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針** **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 自律の精神を有し、自分の生き方を自ら選択し、実現することができる生徒を育成します。
- 豊かな創造力をもって、未来を切り拓くことができる生徒を育成します。
- Uku Labo 探究学習を通して、自らテーマを設定し、主体的に取り組むことができる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 4コース選択及び少人数指導、さらに小中高一貫教育により進路達成に向けた学力の向上を図ります。
- Uku Labo 探究学習を通して、地域の課題に気づき、主体的に取り組む過程で、課題解決力や科学的思考力の育成を図ります。
- ICTを活用した双方向の授業を充実させ、生徒の希望に即した幅広い学びを行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 志願する目的意識が明確で、本校の教育活動に積極的に取り組む意欲を持つ生徒を募集します。
- 知的好奇心にあふれ、自らを高めようと努力する生徒を募集します。
- 課題解決に興味を持ち、自分で考え周囲と議論し、積極的に挑戦する生徒を募集します。



長崎県立 島原 高等学校 全日制 課程



設置学科（コース） 普通科、文理探究科、理数科

URL : <http://www.shimabara-h.ed.jp/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

地域社会や国際社会等に貢献すべく高い志を持ち、その実現のためにたゆまぬ努力をし続ける姿勢と理性、知性を身に付けたリーダーを育成します。また、変化の激しい社会を生き抜くために、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付けるとともに、確固たる自信と礼節を身に付けた心豊かな人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

探究活動や課題研究を通して、主体的に学ぶ姿勢とこれからの社会に貢献できる教養と感性を育む教育を目指します。また、進路目標の実現に向けた学力の充実を図るとともに、部活動、学校行事等を通して個性の伸長と豊かな人間性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

ICTを効果的に活用した授業等により、生徒同士の学び合いを深化させ、多様な価値観と論理的な思考力を基盤とした学力向上に取り組みます。また、大学や企業等と連携した探究活動を通して、地域社会や国際社会などにおける課題について主体的に考え、解決する態度を育成する教育活動を展開します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 高い志を持ち、自ら考えて行動できる生徒を育成します。
- 自信と誇りを持ち、リーダーとなるための知性と人間性を身につけた生徒を育成します。
- 信頼に足る品格を備え、思いやりのある心豊かな生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 「文武両道」の実践を通して、個性を伸ばし自ら資質向上に取り組む姿勢を育成します。
- 多様な進路実現を可能にするために授業改善を推進し、主体的に学ぶ姿勢と確かな学力を育成します。
- 学校行事等を通して、他者と協働する姿勢や他を思いやる豊かな心を醸成します。
- 礼法指導等の徹底を図り、品格を備えた社会に貢献できる人材を育成します。
- 探究活動や課題研究を通して課題を主体的に考えて解決する姿勢と手法を身につけ、これからの社会で活躍できる人材の育成を目指します。
- 習熟度に応じた授業や少人数による授業を実施し、基礎学力の定着と学力向上を図ります。 **普通科**
- 専門科目の学習を通して国際・語学分野や理数分野への興味関心を高め、発展的な学びを行うことにより思考力の深化を図ります。 **文理探究科** **理数科**

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 学業に優れ、明確な目的意識と向上心を有する意欲ある生徒を募集します。
- 自ら進路目標を設定し、その実現に向けて継続的に学習することができる生徒を募集します。
- 学業・部活動・学校行事等に積極的に取り組み、リーダーシップを備え、他者と協働できる生徒を募集します。
- 国際・語学分野または理数分野に関心が高く、様々な事象に疑問を持ち、その解決に向けた情熱と行動力を備えた生徒を募集します。 **文理探究科**





設置学科(コース) 普通科

URL : <http://www.news.ed.jp/isahaya-h/index.html>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自立創造」のもと、多様性の尊重と理解に、より一層努めるとともに個性を生かし、主体性を持って社会に積極的に関わっていく人材を育成します。また、調和のとれた「徳・知・体」と深い自己理解により、様々な分野でリーダーとなり、地域や世界に貢献する人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

中高一貫校として継続的・発展的な教育計画のもと、「主体的・対話的で深い学び」の実践と、様々な行事・企画を自ら創造し、仲間と共に実践する機会を通して、豊かな人間性を育む教育を目指します。また、「物事を『問題化』する力」「他者を受け入れ、伝える力」「真の情報を活用する力」等の能力の育成を通して、「繋ぐ力」を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

最先端と多様性をキーワードにワールドカフェ(※7)による対話や、大学・研究機関等との連携により、探究的な学びを実践し、課題発見・解決能力を身に付けるための教育の充実を図ります。また、未来人財セミナー(※8)を通して各企業の特色ある取組を学びながら、働くことや持続可能な社会の在り方についての理解を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 人間性豊かにして徳、知、体の調和のとれた社会に有為な逞しい生徒
- 地域社会や国際社会の一員としてその魅力と可能性を追求し、課題の発見・解決に向けて自らの意思で行動できる生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 確かな学力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実践と「繋ぐ力」の育成
- 個々の進路実現に向け、生徒の「強み」を理解するためのキャリア検討の実施
- 主体的・協働的・創造的な学びを実践し、「物事を『問題化』する力」「他者を受け入れ、伝える力」「真の情報を活用する力」等の能力の育成

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 向上心が旺盛で主体的に学習に取り組み、継続的に日々努力できる生徒
- 学業及び文化的又は体育的活動において文武両道を体現し、リーダーシップを発揮しながら、協働的に活動できる生徒





設置学科（コース）

普通科

URL : <https://www.news.ed.jp/seiryo-h/>

スクール・ミッション



（1）どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

三綱「自律 進取 友愛」、三領「ゆたかに（徳） さとく（智） すこやかに（体）」のもと、幅広い知識と教養、主体性を身に付け、他と協働して課題解決に取り組むことができる人材を育成します。また、地域や社会の発展に貢献できる、リーダーシップ、フォロワーシップを併せ持った人材を育成します。

（2）どのような教育を目指すのか 【教育理念】

「進学重視型単位制」の特長を生かし、生徒一人ひとりが確かな学力を身に付け、希望する進路を実現できるよう支援します。また、主体性、思いやりの精神、たくましい人間力の育成を重視した教育を目指します。

（3）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

広範囲の地域から生徒が集まる特徴を生かし、多様性を尊重し、変化に柔軟に対応できる資質・能力の育成を図ります。また、学習や部活動、学校行事等の活動の中で、探究心を持って主体的に学び、社会課題の解決や地域の活性化に貢献できる教育プログラムを実践します。

スクール・ポリシー

（1）育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

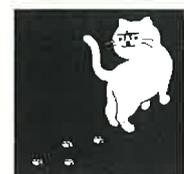
- 真の文武両道を目指し、学習・部活動・学校行事に懸命に取り組む生徒を育成します。
- 将来なりたい自分を明確に描くことができ、実現に向けて努力を継続できる生徒を育成します。
- 広い知識と教養を持ち、寛容で他人の思いを共有できる生徒を育成します。
- 自立心があり、主権者・成人としての自覚と責任感を持った生徒を育成します。

（2）教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 1年次は共通に様々な教科・科目を学ぶ中で自らの適性に気付き、進路選択の可能性を広げます。
- 2年次以降は希望する進路に応じて科目を選択して深く学び、習熟度に応じた少人数授業等により、進路実現に向け確かな学力を身に付けます。
- 学校行事や部活動、SRの時間（総合的な探究の時間）での探究的な学びを通して、心豊かでたくましい人間力を身に付けます。
- 3年間の学校生活全体での学びを通して、知識に偏ることなく、思考力・判断力・表現力や主体的に学ぶ態度を身に付けます。

（3）入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 4年制大学等への進学を目標として、継続して学習に取り組むことができる生徒を募集します。
- 部活動、ボランティア活動、各種資格・検定試験等、課外活動に取り組む意欲がある生徒を募集します。
- 基本的な生活習慣が身に付いており、責任ある行動がとれる生徒を募集します。





設置学科（コース） 普通科

URL : <http://isahayahigashi.net/>

スクール・ミッション



（1）どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自主自律」のもと、多様化・複雑化する社会において、正しくかつ必要な情報を選び活用しながら、主権者として主体的に社会と関わり、自他・郷土を敬愛し、周囲と協働しながら地域社会の発展に貢献できる人材を育成します。

（2）どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒の進路希望・適性等に応じた教育課程と生徒一人ひとりを大切に丁寧な指導により、個々の生徒に必要な学力と学びに向かう姿勢を育む教育を目指します。また、探究活動や体験学習、講話等による地域の人々や様々な連携・協働先との関わりの中で、生徒の視野を広げるとともに自己肯定感を高める教育を目指します。

（3）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

生徒が主体的に活動する授業、個々に応じた学び直しや少人数授業に加え、地域や外部機関等と連携した探究活動により、生徒の希望する進路実現に必要な資質・能力を育む学びを実践します。また、ICTを活用し、ユニバーサルデザインを取り入れた教育の推進に取り組みます。

スクール・ポリシー

（1）育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 自分に自信を持てる生徒を育成します。
- 基本的な生活習慣が身に付いている生徒を育成します。
- 礼儀正しく、高いコミュニケーション力を持ち、地域の発展に貢献できる生徒を育成します。

（2）教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 学び直しを含めた基礎基本から、大学等進学先に応じた学習まで、個々に対応した学習に取り組む、進路実現に必要な学力を身に付けることができます。
- 「キャリア教育」での職業体験や、企業・上級学校の見学等を通して、進路への知識や視野を広げ、自己の進路選択に活かすことができます。
- 「ふるさと教育」では、ふるさとの産業や文化等を調査し、課題を見つけ、解決のための方策を探究することで郷土愛を育むとともに、自己肯定感、問題解決能力、協働する力を養い、将来地域貢献できる能力と態度を身に付けることができます。
- 単元や内容のまとまりを見通し、評価の場面や方法を工夫しながら学習の過程や成果を評価し、それを踏まえて指導の改善や学習意欲の向上に繋がります。

（3）入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 学習意欲がある生徒を募集します。
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む生徒を募集します。
- 自分を成長させようとする生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校是「両道不岐」のもと、21世紀を担う心身ともに健康で調和のとれた、個性豊かな人材の育成を目指します。また、自ら気づき、考え、行動できる能力や課題解決のための実践力を身に付け、地域や社会の一員として活躍する人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

あらゆる教育活動を通して、生徒への指導の工夫と改善を図りながら、探究的な学びを一層充実させ、生徒が主体的に学び、行動できる教育を目指します。また、高度な科学的・論理的思考力と豊かな発想力を持ち、新たな解を創発できる教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

文部科学省指定のSSH (※3) の取組の成果を生かし、他者と協働し取り組む教科横断的な学習の充実を図ります。また、県内外の高校や大学・研究機関等との連携・協働を図り、探究的な学びの深化に取り組めます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○校是「両道不岐」のもと、高い志を持って、何事にも主体的に取り組むことができる力を育成します。
○自ら気づき考える力と解決のための実践力を身に付け、地域や社会のリーダーとしての責任を果たす人間力を育成します。 **普通科**

○校是「両道不岐」のもと、高い志を持って、何事にも主体的に取り組むことができる力を育成します。
○自ら課題を発見し、解決のための実践力を身に付け、次世代のリーダーとして活躍する人間力を育成します。 **文理探究科**

○校是「両道不岐」のもと、高い志を持って、何事にも主体的に取り組むことができる力を育成します。
○自ら気づき考える力と解決のための実践力を身に付け、家政科の学びを生かして社会の一員として活躍する人間力を育成します。 **家政科**

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール事業のもと、体験学習や課題研究等を通して社会で重視されている問題解決能力の向上を図ります。

○体育祭や文化祭等の学校行事を通して自ら進んで行動したり、周囲の仲間と協力して物事を進めていく力を養います。

○学習と部活動の両立を目指して取り組む中で、何事にも一生懸命取り組む姿勢、タフな精神力、協働性、社会性などを身に付け、豊かな人間形成を図ります。 **普通科**

○文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール事業のもと、大学や研究機関等との連携した学習

や課題研究等を通して社会で重視されている問題解決能力の向上を図ります。

○体育祭や文化祭等の学校行事を通して自ら進んで行動したり、周囲の仲間と協力して物事を進めていく力を養います。

○学習と部活動の両立を目指して取り組む中で、何事にも一生懸命取り組む姿勢、タフな精神力、協働性、社会性などを身に付け、豊かな人間形成を図ります。 **文理探究科**

○文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール事業や実習などの体験的な学習、地域交流を通して、家庭の各分野に関する諸課題を主体的に解決できる能力や実践的な態度を育成します。

○各種検定に積極的にチャレンジし、家庭科技術検定において、食物調理・被服製作（洋服、和服）の3種目1級取得（三冠王）を目指します。

○体育祭や文化祭等の学校行事を通して自ら進んで行動したり、周囲の仲間と協力して物事を進めていく力を養います。

○学習と部活動の両立を目指して取り組む中で、何事にも一生懸命取り組む姿勢、タフな精神力、協働性、社会性などを身に付け、豊かな人間形成を図ります。 **家政科**

（3） 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

○向上心と明確な目的意識のもとで学習に臨み、部活動や生徒会活動等にも積極的に取り組む生徒を募集します。 **普通科**

○文系、理系という区別にとらわれず、探究活動等を通して、幅広い知識と発想力を高めることができる生徒を募集します。 **文理探究科**

○向上心と明確な目的意識のもとで学習に臨み、部活動や生徒会活動等にも積極的に取り組む生徒を募集します。 **家政科**





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

「猶興精神 (自立・自発)」や高い社会性および学力を備え、夢の実現に向かって挑戦し、努力し続ける人材を育成します。また、母校や郷土を愛する心を持ち、持続可能な地域社会・国際社会づくりに貢献する人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

生徒の多様な進路希望に応じたキャリア教育を推進し、様々な人や関係機関との協働的な学びを通して、課題を発見し、解決する力を育む教育を目指します。また、地域の魅力や課題に着目した学びに取り組むことにより、地域や社会、チームのリーダーとして活躍できる資質や能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 **【今後の方向性】**

探究型学習プログラムや、大学、企業、研究機関等との連携により、自ら主体的に課題を見つけ、課題解決型の探究的な学びを実践します。また、発展的な教科学習や、教科横断的な探究型学習を通して、社会や科学的事象に対する柔軟な見方・考え方を学ぶ教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 「猶興精神 (自立・自発)」を持ち、夢や目標に向かって挑戦することができる生徒を育成します。
- 高い社会力・学力を持ち、志高く努力する生徒を育成します。
- 母校や郷土を愛する心を持ち、持続可能な地域社会・国際社会づくりに貢献できる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 生徒の多様な進路希望に応じたキャリア教育を実施します。
- 様々な人や関係機関との協働的な学びを通して課題を発見・解決する力を育む教育を実施します。
- 地域の魅力や課題を学ぶ過程で社会やチームのリーダーとして活躍できる資質や能力を育む探究活動を実践します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。
- 志高く、将来に向けて努力したいと考えている生徒を募集します。
- 将来、地域社会に貢献したいと考えている生徒を募集します。
- 社会・科学的事象に興味・関心を持ち、探究活動に意欲的に取り組みたいと考えている生徒を募集します。**文理探究科**





設置学科（コース） 地域科学科[普通科]、商業科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/matsuura-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自己開拓」の精神のもと、基礎学力を高め、主体的に考え粘り強く行動できる人材を育成します。また、持続可能な地域や社会の担い手として、豊かな人間性や協働性を備えた人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

不断の授業改善に基づき、学力をはじめとする生徒一人ひとりの多様な資質・能力の育成を目指します。また、生徒一人ひとりの進路実現を図るため、地域・大学等との協働による探究的な学びや、部活動をはじめとする様々な活動を通して、キャリア形成力や人間力を高める教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

全国初の新しい普通科を設置した松浦市唯一の高等学校として、地域社会のニーズや生徒一人ひとりの進路希望に応えられる多様な教育活動の展開を図ります。また、文部科学省研究指定の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」および「新時代に対応した高等学校改革推進事業」の成果を生かし、地域・大学等との協働や県内外の高校との連携による探究的な学びの一層の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 将来の目標を持ち、その実現に向けて主体的に努力を続ける生徒を育成します。（キャリア形成力）
- 社会の一員としての責任感を持ち、相手を思いやることのできるなど、品性を備えた生徒を育成します。（責任行動力）
- 地域や社会の課題解決や発展に貢献しようとする意欲を持つ生徒を育成します。（ふるさと貢献力）

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 将来の自己目標を実現させるために必要な資質・能力を身に付けさせるため、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善及び ICT の積極的な利活用を推進します。
- これからの社会を生き抜くために必要な課題解決能力や協働性、ふるさとを大切にする姿勢などを育成するため、地域の企業や大学等と連携・協働し、「まつナビ・プロジェクト」の活用や授業での探究学習の充実を図ります。
- 「ルーブリック」を活用した学習活動の振り返りや「ポートフォリオ」への記録等を通じて、自己調整力やキャリア形成力の育成を図ります。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 高い志や将来の目標を持ち、その実現に向けて取り組もうという意欲が高い生徒を募集します。
- 高校生活（学習、部活動、学校行事等）に積極的に取り組み、他者と協力して行動しようという意欲が高い生徒を募集します。
- 地域や社会の課題解決に貢献したいという意欲が高い生徒を募集します。





設置学科（コース）

普通科、商業科、国際文化交流科

URL : <https://tsushima-h.jp>

スクール・ミッション



（１）どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「至誠剛健」のもと、豊かな人間関係を築くとともに、自らの夢や希望の実現に向けて、主体的・意欲的に取り組む人材を育成します。また、地域の課題や未来を主体的に考え、自ら貢献しようとする姿勢や態度を持つ人材を育成します。

（２）どのような教育を目指すのか 【教育理念】

離島留学制度を含め、対馬と全国の子どもたちに選ばれる学校として、地域と共にありながら、本校ならではの専門学科やコースでの学びの充実を目指します。また、多様性を尊重し、自尊感情や他者理解を育む教育を目指します。

（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

個々の進路実現のため、基本的な学力向上と、学科・コースに応じた専門的学力の向上を図ります。また、ユネスコスクールの成果を生かし、地域や大学等外部と連携し、「ESD（※18）対馬学」をはじめとした「対馬だからこそできる学び」を実践します。

スクール・ポリシー



（１）育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 礼節やルールを守り、豊かな人間関係を築くことができる生徒を育成します。
- 自らの夢や希望の実現に向けて、学習や部活動に対して、主体的・意欲的に取り組む生徒を育成します。
- 地域社会の課題や将来を主体的に考え、自ら貢献したいとする意欲や態度を有する生徒を育成します。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○個々の進路実現のため、共通教科の基本的な学力向上と、学科・コースに応じた専門的学力の向上を図ります。生徒が主体となり、自尊感情や他者理解を高めることを意図した教育活動を展開します。「対馬だからこそできる学び」を実践し、適宜振り返りの機会を与え、生徒の学習の成果を的確に捉え評価するとともに、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

（３）入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

普通科・商業科

- 地域貢献や国際交流、ボランティア活動に積極的な生徒を募集します。
- 生徒会活動や学校行事・部活動等においてリーダーシップを発揮する生徒を募集します。
- 大学進学や就職等への目標が明確で、学習や検定・資格取得等に継続的に努力する生徒を募集します。

国際文化交流科

- 韓国語や韓国の文化を積極的に学ぶ意欲があり、地域貢献や国際交流にも意欲的な生徒を募集します。
- 礼節やルールを守り、豊かな人間関係（社会性・協調性）を築くことができる生徒を募集します。
- 自らの夢や希望の実現に向けて、主体的・意欲的に努力する生徒を募集します。



設置学科（コース） 普通科

URL : <http://www2.news.ed.jp/toyotama-h/>

スクール・ミッション



（１）どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

確かな学力と豊かな人間性、コミュニケーション能力等を育み、地域や関係機関等との連携による様々な活動を通して、地域を愛し、地域に愛され、地域の未来を担い活躍できる人材を育成します。

（２）どのような教育を目指すのか 【教育理念】

自分とともに他者を大切にすることを醸成するとともに、ふるさと「対馬」への郷土愛を育む教育を目指します。また、生徒のニーズに応じた個別最適化した教育環境を充実させ、生徒一人ひとりの資質や能力を引き出し、生徒の新たな可能性を広げる教育を目指します。

（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

地域や関係機関等と連携したキャリア教育や探究的な学びを通して、課題解決能力を培う教育を実践します。また、ICTを活用した学びを全ての教育活動で推進するとともに、生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援体制を生かし、生徒の夢を実現する教育に取り組みます。

スクール・ポリシー

（１）育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 困難な状況でも、仲間と協力し最善策を考え抜く力を育成します。
- 地域社会のために具体的に考えて行動する力を育成します。
- 自らの知識と技術を高め、社会貢献を目指す態度を育成します。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 地域や関係機関等と連携したキャリア教育や探究的な学びを通して、課題解決能力の向上を図ります。
- ICTを活用した先進的な学びを全ての教育活動で推進し、主体的に学ぶ態度や思考力・判断力・表現力を育成する指導を行います。
- 生徒一人一人に寄り添ったきめ細やかな支援体制を生かし、生徒の夢を実現する教育を実施します。

（３）入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 向上心、好奇心が旺盛で、何事にも積極的に取り組もうとする生徒を募集します。





設置学科 (コース) 普通科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/kamitsushima-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

ふるさとを愛し、誇りに思うとともに、国際社会を生き抜くグローバルな視野を持つ人材を育成します。また、自ら学び、自らを高めようとする姿勢を持ち、連携・協働して問題を解決できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

地域を教材とした探究活動を通じ、ふるさとへ貢献しようとする心を育み、協働的な学びの中で課題を解決する力を育む教育を目指します。また、個に応じた学習支援を充実し、社会の変化に対応できる資質や能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 **【今後の方向性】**

連携型中高一貫教育により、授業や行事、部活動等を連携して行い、6年間を見通した教育活動により、生徒一人ひとりに応じたきめ細かい指導を実践します。また、国境の島という特性を生かした国際感覚を磨く教育活動や、地域と連携した行事や探究活動等を通して、ふるさとや社会についての学びの充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 故郷を愛し、誇りに思うとともに、国際社会を生き抜くグローバルな視野を持つ生徒を育成します。
- 学び続けることで社会の変化に対応し、人と協力しあって問題を解決していく生徒を育成します。
- 自らの目標の実現に向けて努力し続ける生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 連携型中高一貫教育による6年間を見通した教育課程を編成します。
- 一人一人の個に応じた学習をサポートし、進路目標の実現を図ります。
- 地域と連携した行事や探究活動等を通して、ふるさとについての学びを充実させます。
- 韓国との交流を推進し、国際感覚を育成します。
- 授業やその他学習を通して生徒ができるようになったことを多面的に評価します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 知的好奇心に溢れ、学習意欲が旺盛で、自ら学び、自らを高めようとする生徒を募集します。
- 仲間とともに集団を高めようとする生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自律 明朗 友愛」のもと、壱岐市唯一の普通科高校として、主体的な「思考・判断・行動」ができ、常に傾聴を心がけ、他者との違いを認め合う豊かな人間性を持ち合わせた人材や、将来にわたり地域の活性化に貢献しようとする人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

個に対応した学習指導やキャリア教育を通して、主体的に進路決定をするための資質・能力を育む教育を目指します。また、部活動等を通して、仲間とともに切磋琢磨しながら、高い目標の実現に向けて主体的に努力し続ける力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

地域との協働を図りながら、地方創生をテーマにした探究活動や体験学習等を充実させるとともに、ICTを活用した先進的な学習指導を展開します。また、離島留学制度における東アジア歴史・中国語コースにおいては、よりハイレベルな知識・技能の習得に向け、様々な体験活動や史跡巡検、中国語研修等の教育活動を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○主体性と協調性を持ち、将来にわたり地域の活性化に貢献しようとする姿勢を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

(1) 学力育成

- それぞれの進路目標に応じた学力が身につく授業を展開します。
- ICT機器を活用した学習活動を推進し、わかる授業や学ぶ楽しさを実感できる授業を実施します。
- 「主体的・対話的で深い学び」を各授業で実現し、主体的な「思考・判断・行動」を育む学びを行います。

(2) 生徒支援

- 挨拶・身だしなみ・清掃活動等の凡事徹底を通して、基本的な生活習慣の確立する指導を行います。
- さまざまな機会を通して、いじめを絶対に許さず仲間を支える態度や、他者の特性への理解と思いやりの心を育む指導を行います。
- 適切な健康教育、「命の教育」を推進し、安全意識や生命尊重の精神を育む指導を行います。
- 学校の施設・設備の安全点検に努め、安心して生活できる学校づくりを推進します。

(3) キャリア教育支援

- 大学や地域機関等と連携して、「将来の生き方」を考える視点を持ち、主体的に進路選択ができるように、計画的・組織的な進路指導を行います。
- 読書や外部からの講師の講話等を通して、勤労観・職業観を形成し、生涯に渡る多様なキャリア形成に必要な能力・態度を育成する教育を実施します。

(4) 部活動・学校行事

- 部活動を通して、たくましい心身や協調性・社会性を身につけさせ、高い目標を目指して努力する精神の育成を図ります。
- 学習と部活動の両立を目指し、達成感や充実感を味わうことで、「やればできる」という自信と誇りの

涵養を図ります。

○学校行事は「生徒ができることは生徒が行う」を第一とし、生徒の主体性の向上を図ります。

(5) ふるさと教育

○次の3点を育むために「香岐ならではの学び」を展開します。

①香岐の良さや課題を見つけようとする心（関心）

②香岐の文化や伝統、現状の暮らしへの理解（理解）

③香岐への愛着と誇りを持ち、将来、ふるさとのために何ができるかを考える力（思考）

（3）入学者の受入れに関する方針

【アドミッション・ポリシー】

○本校の教育内容や設置するコースについて理解し、入学後は自らが定めた進路目標の実現に向けて、学習を継続し、最後まで努力する意志・意欲のある生徒を募集します。

○中学校で部活動や学校行事、生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後もこれらの活動を主体的に継続する意志・意欲のある生徒を募集します。

○ルールやマナーを守り、明るく、礼儀正しく、人への思いやりを大切にするという本校の校訓「自律・明朗・友愛」の精神を培おうとする意志・意欲のある生徒を募集します。

○歴史や中国語に関する分野に興味・関心が高く、これらを主体的に学ぼうとする意志・意欲のある生徒を募集します。東アジア歴史・中国語コース



設置学科 (コース) 普通科、普通科 (スポーツコース)、衛生看護科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/goto-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「向学 融和 進取」のもと、自ら課題を発見し、解決しようとする意欲を持ち、豊かな未来を拓くことができるたくましい人材を育成します。また、自他を大切にす豊かな人間性と社会性を備え、他者との協働を通して、社会貢献ができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

確固とした知識の習得に加え、事象の中から自ら問いを見出し課題の解決を行う探究型学習に取り組む教育を目指します。また、郷土に誇りを持ち、社会への理解を深め、国際化、情報化の急激な変化に対応できる理解力、判断力、技術力を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

普通科においては総合的な探究の時間「パラモンプラン」(※9)、衛生看護科においては「看護臨地実習」等を通して、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、生徒一人ひとりの将来のキャリア形成に役立つ教育を展開します。また、離島留学制度における普通科スポーツコースでは充実した環境のもと、優れた競技者や指導者を育む教育を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 自ら課題を発見し、問題解決と自己評価を繰り返し、自己を確立することのできる人材を育成します。
- 周りのために何ができるか、何をすべきかを問い、自覚と責任を持って行動できる人材を育成します。
- スポーツ・芸術・文化を通じて、個性と感性を磨き、豊かな人間性を備えた人材を育成します。
- 社会の急激な変化に対応できるよう、理解力・判断力・実践力を身に付け、社会に貢献しようとする人材を育成します。
- 自分と向き合い、学習に対する誠実性と探究心を持つ人材を育成します。 普通科普通コース
- 自分と向き合い、実践的・体験的学習を通して専門性の向上を図り、生涯スポーツの担い手として地域社会で活躍できる人材を育成します。 普通科スポーツコース
- 自分と向き合い、看護臨地実習等を通して地域や社会の看護・医療等を支え、持続可能な福祉社会の発展を担う人材を育成します。 衛生看護科

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 生徒が自ら考え、判断し、表現する機会の確保
 - ・朝のパラモンタイムなどの言語活動や各種行事において生徒が主体的に企画・運営を行うことを通して、思考・判断・表現する機会を確保します。また、ICT機器などを効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びにつながる教育を推進します。
- 学習と部活動の両立の支援
 - ・部活動においては、練習時間を確保するなど充実した活動ができるよう支援します。また、部活動などを通して他者の価値観を尊重する態度を育成します。
- 地域活性化に貢献できる人材の育成
 - ・社会探究型課題研究 (総合的な探究の時間「パラモンプラン」) を通して、主体的に地域の課題に取り組む姿勢と郷土愛を育みます。また、①思考力・判断力・表現力、②主体性・協働性、③リーダーシップの3つの資質・能力を育成します。 普通科普通コース 普通科スポーツコース

○基礎から応用まで丁寧に学習できる教育課程の編成

・生徒一人ひとりの学習や進路目標の実現に定めるための教育課程を編成し、バランスの取れた確かな学力を身に付けます。特に1年次は基礎学力を重視し、2年次からは進路希望による2つのコースを設置して、個に応じた授業を展開します。**普通科普通コース**

○競技者、指導者として、将来のスポーツ界をリードする人材の育成

・基礎学力を重視し、個に応じた授業を展開します。また、スポーツコース独自の科目（学校設定科目「スポーツ理論」、「スポーツA」、「スポーツB」、「スポーツC」）などを通して、将来のスポーツ界をリードする人材になるための資質・能力を育成します。**普通科スポーツコース**

○生徒一人ひとりに応じた専門教育の実施

・医療従事者に求められる知識、技術、態度を定着させ、准看護師資格取得のための充実した実習と個に応じた授業を展開します。また、看護臨地実習などを通して、生徒自らが課題を発見し、協働して解決するための資質・能力を育成します。**衛生看護科**

○看護に携わる者としての倫理観の醸成

・看護の役割や看護におけるコミュニケーションの重要性について理解し、看護に関する基礎的・基本的な知識・技術の定着を図ります。また、看護臨地実習において、「相手に寄り添う」ということ、「相手の立場に立つ」ということなどについて考え、より高い倫理観を醸成します。**衛生看護科**

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

○本校の教育課程を履修できる十分な学力と基本的な生活習慣が身に付いており、常に目標を掲げ、それに向かって諦めずに努力できる生徒を募集します。

○本校を志願する動機や理由が明確で、大学等への進学を目指し、自己の持つ能力を最大限に伸ばしたいと考えている生徒を募集します。**普通科普通コース**

< A 特色選抜において特に求める生徒像 >

・人物、学業ともに良好であり、次の①～③のいずれかの要件に該当する生徒

①学業成績が特に優れている生徒

②文化・体育等の分野で優れた能力、適性、実績を有する生徒

③生徒会活動、ボランティア活動等、校内・校外でリーダー的活動の実績を有するなど意欲的な活動をしている生徒

○本校を志願する動機や理由が明確で、陸上、柔道、剣道の3競技のいずれかに強い興味・関心を持ち、競技の特性や能力を有している生徒を募集します。**普通科スポーツコース**

○本校を志願する動機や理由が明確で、人間や生命に強い興味・関心を持ち、医療従事者として社会に貢献したい気持ちのある生徒を募集します。**衛生看護科**

< A 特色選抜において特に求める生徒像 >

・人物が優れており、将来、看護師を目指す生徒





設置学科 (コース) 普通科、普通科 (夢トライコース)

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/gotouminami-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 努力 積極」のもと、変化が激しく予測困難な社会において、自己の役割を理解し地域社会に貢献しようという意識を高く持ち、物事に誠実な姿勢で積極的に取り組み、粘り強く努力を重ねる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

基礎学力の定着・向上や、体系化されたキャリア教育の推進により、実社会で必要とされる資質・能力を育む教育を目指します。また、組織的な生徒支援体制のもと、教育活動全般を通して、生徒一人ひとりの生きる力や自主性・主体性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

学び直しときめ細やかな少人数指導等の学習活動の充実により、多様な進路のニーズに応えるとともに、地域や企業と連携したふるさと教育を実践します。また、農業・漁業体験や課題解決型学習等により、自己肯定感を高め、充実した学校生活を送れるように、離島留学制度を含め教育活動全般において個々に応じた教育を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 学習や学校行事、部活動等への主体的な取組を通じて、自らの夢の実現に必要な人間性と学力を育成します。
- ふるさと「五島」について学び、将来地域社会に貢献できる力を育成します。 普通コース
- 「しま」について学び、将来地域社会に貢献できる力を育成します。 夢トライコース

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 自らの夢の実現に必要な人間性と学力を育むため、教育活動全般をととした系統的なキャリア教育を推進します。
- 生徒一人ひとりの生きる力や自主性・主体性を育むため、組織的な生徒支援体制の充実及び学校行事・生徒会活動・部活動等の充実と活性化を図ります。
- 基礎学力の定着と向上を目指し、学び直しときめ細やかな少人数指導及び授業におけるICT機器の積極的な活用を図ります。
- ふるさと「五島」の理解とキャリア意識の向上を目指し、地域との連携によるふるさと教育「3Rプラン」を推進します。 普通コース
- 「しま」の理解とキャリア意識の向上を目指し、地域との連携によるふるさと教育「3Rプラン」を推進します。 夢トライコース

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 思いやりがあり、周囲と協力して学校生活を送る意欲のある生徒を募集します。 普通コース
- 学習や学校行事、部活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒を募集します。 普通コース
- 豊かな自然環境の中で「しま」の地域文化に触れたり、地域行事に参加したりすることをとおして、自らの夢や希望の実現に向けて、主体的に努力したいと考えている生徒を募集します。 夢トライコース
- 中学校のときに学校になじめなかったり、登校することが難しかったりした生徒のうち、「学びたい」という強い意志を持ち、生活環境や学習環境を変えて「しま」で高校生活を送りたいと考えている生徒を募集します。 夢トライコース





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

多様な価値観を認め、世代や出身地、社会的・文化的背景に関係なく様々な人々と円滑にコミュニケーションを図りながら協働することができる人材を育成します。また、ふるさとを愛し、社会の課題を発見し、問題解決と理想の実現に挑戦することで地域社会・国際社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

離島留学制度を含め県内外から集まる生徒たちが、心から認め合い、学び合うことができる環境を整え、進路に応じて生徒一人ひとりが社会で求められる資質・能力を育む教育を目指します。また、英語を最重要科目に位置づけ、独自の科目やプログラム、海外語学研修旅行等により、異文化理解と語学力向上を図る教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

少人数教育の強みであるきめ細やかな学習指導・生徒支援を実践します。また、文部科学省指定の COREハイスクール・ネットワーク構想事業 (※6) での成果を踏まえ、遠隔システムを利用した質の高い授業の提供と探究活動の充実を図ります。さらに、小中高一貫教育の中で校種を越えた連携を図り、生徒の人間力と学力の向上に取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 多様な価値観を認め、他者と協働する喜びを見いだせる生徒を育成します。
 - 自らの課題を発見し、問題解決と理想の実現に挑戦する生徒を育成します。
 - ふるさと (※) を愛し、地域社会・国際社会に貢献できる生徒を育成します。
- ※離島留学生については、出身地と長崎県、五島市、奈留町を「ふるさと」と考えます。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- OE-アイランド・スクールとして英語教育を重視した科目の講座を開設します。
- 多様な進路希望に対応するために家政系・商業系科目の講座を開設します。
- 遠隔システムを利用し、他校との相互配信による多様で質の高い授業を実施します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 本校を志望する動機が明確で、夢の発見と実現に向けて、積極的に自己表現と行動をする意欲にあふれる生徒を募集します。
- 周囲への思いやりと感謝の心を持って自己表現と行動ができる生徒を募集します。
- 新しい環境、新しい人間関係の中で自律した生活を送ることができる生徒を募集します。(離島留学)





設置学科 (コース)

普通科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/osaki-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

正しい人権意識を持ち、何事にも主体性と協調性を持って、目標に向かって果敢に挑戦し、前進できる人材を育成します。また、自らの興味・関心を生かしながら、豊かな教養と品性を備え、地域社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

知識・技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力を伸ばし、主体的に学習に取り組む態度を育む教育を目指します。また、地域社会や国際社会の実情や課題について探究し、課題解決に向けて自分自身の考えを深める教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

多様な進路希望に応じた教育課程を編成し、きめ細やかな個別指導により進路実現を図るとともに、地域や西海市の期待に応え、地域の活性化にもつながる教育活動を展開します。また、大崎中学校との同居連携型中高一貫教育の特長を生かした教育実践に取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 目標に向かって果敢に挑戦し、前進できる生徒を育成します。
- 自己の内面を見つめ、他人のことを思いやることのできる生徒を育成します。
- 豊かな教養と品性を備えた生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 進路希望に応じたコース選択制、少人数授業・習熟度別学習や丁寧な個別指導により、進路実現を支援します。
- 学習状況を観点ごとに評価するとともに、PDCAサイクルにより指導方法の改善を図ります。

* 観点＝知識・技能、思考・判断・表現、主体的な態度

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣が身につけており、社会性や協調性を有する生徒を募集します。
- 学ぶ意欲を持ち、諸活動や部活動にも積極的に取り組む生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実」「克己」「気迫」のもと、変化の激しい現代社会において、高い志を持ち、主体的・協働的に学ぶ姿勢を持つ人材を育成します。また、他人を思いやる豊かな心と人間性を持ち、生涯にわたり地域課題に向き合い続け、地域社会の発展に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

基礎・基本の定着に加え、個々に応じた教育課程を編成する等、生徒一人ひとりの学びを大切にしたい教育を目指します。また、生徒一人ひとりの学力や学習実態を踏まえ、ICTなどを活用し、学び直しや学力の伸長を図るなど、それぞれの進路目標に応じたきめ細やかな教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

ふるさとへの愛着心と誇りを育むとともに、地元の関係機関や企業、地域の人々等と連携・協働しながら、地域の課題解決を図る学習等、探究的な学びを実践します。また、「学びの質」を保障しながら、生徒が協働的に学ぶ姿勢を身に付ける教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 主体的・協働的に学ぶ姿勢を持ち、高い志を持つ生徒を育成します。
- 他人を思いやる豊かな心と心身ともに健康でたくましい生徒を育成します。
- ふるさとの課題を発見・解決し、将来地域社会に貢献する生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 1年次は、キャリア教育を実施し、将来の目標を考えさせます。
- 2年次より、進学・就職の2つのコースに分かれている。進学コースでは、幅広い進路希望に対応した授業を展開し、就職コースでは、商業系の資格取得を目指すなど、一人ひとりを大切に、個々に応じた教育課程を編成します。
- 「探究的な学び」を取り入れた授業を展開し、「学びの質」の保障をしながら、生徒が協働的に学ぶ姿勢を養います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 学習や部活動、学校行事、生徒会活動、ボランティア活動等に自主的・主体的に取り組む生徒を募集します。
- ふるさとへの愛着心と誇りを持つ生徒を募集します。





設置学科 (コース) 普通科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/kunimi-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 気魄 努力」のもと、確かな学力と社会性を身に付け、主体的に考え判断し、協力して課題を解決できる生徒を育成します。また、地域とのつながりを大切にし、地域社会に貢献できる生徒を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

学ぶ意欲を持ち続け、課題の解決に向けて他者と協働しながら活動し、主体的に判断できる能力や、実社会で必要とされる資質・能力を育む教育を目指します。また、環境教育を推進し、島原半島の自然の豊かさを再認識させることで、地域の課題解決能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

生徒一人ひとりに寄り添った教育を展開し、進路や適性に応じた多様な選択科目やキャリア教育に関する学校設定教科を設定する等、個別最適な学びに取り組みます。また、専門科目の体育では大学と連携し、より高いレベルの理論・実践を学び、競技者としてだけでなく指導者の育成にも取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 夢や志を抱き、その実現に努力を継続できる生徒を育成します。
- 学ぶ意欲を持ち続け、確かな学力を有する生徒を育成します。
- 国見高生としての誇りをもち、地域社会に貢献できる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 生徒の興味・関心に応じた多様な選択科目を設置し、キャリア教育を重視した教育課程を編成しています。
- 学びに向かう姿勢や、個々の成長を評価します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 学習や部活動、生徒会活動を誠実に一生懸命取り組む生徒を募集します。
- 将来の夢や目標の実現に向けてひたむきに努力する生徒を募集します。



長崎県立 小浜 高等学校 全日制 課程



設置学科（コース） 普通科、総合ビジネス科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/obama-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実な人」のもと、思いやりの心を持ち、何事にも感謝の気持ちを持って取り組み、「知・徳・体」の調和のとれた自主性のある人材を育成します。また、「島原半島の魅力再発見プロジェクト」を含むふるさと教育等を通して、郷土を愛する心を持ち、地域社会に主体的に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

確かな基礎学力の定着を図るとともに、論理的に物事を考えて表現する力やICT機器を活用して効果的に情報を発信する力を身に付ける教育を目指します。また、学校行事の企画運営や探究活動を生徒が主体的に行うことにより、自主性や積極性、協働性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

普通科と総合ビジネス科2つの学科が連携することで、多様な学びを可能にします。また、ICT機器をはじめ、充実した設備を生かして、実社会で必要とされるより実践的な学びを展開します。さらに、習熟度別学習や少人数授業、TT（※10）等、小規模校ならではのきめ細やかな指導を通して、個々の生徒が有する能力を最大限に伸ばす教育を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 思いやりの心を育み、何事にも感謝の気持ちを持った「誠実な人」となれる生徒を育成します。
- 「知・徳・体」の調和のとれた、自律の精神のもと、自主的に行動できる生徒を育成します。
- 郷土を愛する心を持ち、地域社会に主体的に貢献できる生徒を育成します

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 習熟度別学習や少人数授業を通して基礎的な知識・技能を定着させ、より高度な学びの土台作りを行います。
- 論理的に物事を考え、ICT機器を活用した発信力を高め、他者と協働する力を育みます。
- 探求活動を通して自ら課題を発見し、その解決のために主体的に考え動く力を育みます。
- 普通科、総合ビジネス科のどちらも、ワンランク上の進路実現を目指します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 当該学科で学ぶ理由が明確であり、学習・文化・体育活動・生徒会活動・ボランティア活動等において意欲的な取り組みが期待できる生徒を募集します。
- 各活動の実績・技能に限らず、リーダー性や高校での活動の継続性を期待できる生徒を募集します。



設置学科 (コース)

普通科 (普通コース、生活創造コース、グローバルコース)、福祉科

URL : <http://www.news.ed.jp/kouka-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「豊かなる情感 透徹せる知性 強靱なる生命力」のもと、新しい時代を逞しく切り拓く「知・徳・体」の調和のとれた人材を育成します。また、ふるさとに愛着や誇りを持ち、地域の魅力創出や国際社会に貢献する人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒一人ひとりが自分を磨き、夢や目標に向かって努力を重ね、人生を切り拓くことができるようにするために、確かな学力の定着を図るとともに、豊かな人間性を育む教育を目指します。また、国際的な視野で地域課題の解決に取り組む探究的な学びを通して、広い視野や国際感覚を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

普通科普通コース、生活創造コース、グローバルコース、福祉科それぞれの特色を生かし、生徒一人ひとりの夢や進路目標の実現に向けて、きめ細やかな教育を実践します。また、地域社会、大学、施設等関係機関との共創やICTの積極的な活用により、更に充実した探究的な学びを展開します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

<普通科 (普通コース、生活創造コース)>

- 大学、専門学校、公務員、一般就職等に対応できる基礎学力を有する生徒
- 他人に頼りにされ、自らの言動で他人を喜ばせることができる生徒
- 将来、自分の強みを生かして人や社会の役に立てる生徒

<普通科 (グローバルコース)>

- 主体的に学び、国公立大学等に合格する学力を有する生徒
- 他人に頼りにされ、自らの言動で他人を喜ばせることができる生徒
- 将来、自分の強みを生かして人や社会の役に立てる生徒

<福祉科>

- 福祉に関する専門的な知識、技術、技能を有する生徒
- 他人に頼りにされ、自らの言動で他人を喜ばせることができる生徒
- 将来、自分の強みを生かして人や社会の役に立てる生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

<普通科 (普通コース、生活創造コース)>

- 2年次より文系・理系、生活創造コースに分かれ、志望する進路にあったきめ細やかな学習指導を行います。
- 地域とつながりを持ち、生徒自らが地域の課題を発見し、協働して問題解決の手立てを考える探究学習を行います。
- 生活創造コースでは、専門科目や家庭科技術検定、地域と連携した体験学習や実習を通して、衣食住・幼児教育・保育などの生活を支えるスペシャリストの養成を目指す教育活動を展開します。

<普通科 (グローバルコース)>

- 特別進学コースとして大学進学に適した授業展開により、進路実現を支援します。
- 地域の課題を題材に継続的な研究を続ける「グローバル探究」において、多角的な視野で問題を捉え、解決できる人材、地域で学び世界で活躍する人材を育成する教育活動を推進します。
- 海外語学研修、国際交流行事を通して異文化理解を深めるとともに、学校設定科目グローバルイング

リッシュをはじめ、様々な英語表現の場を与えることで英語4技能の力を育てます。

<福祉科>

- 普通教科に加え、「介護福祉士」養成のための専門科目、地域の福祉施設で行う介護実習、実技演習などのカリキュラムにより、次代における福祉や介護のリーダーを育てる教育活動を展開します。
- 国家資格「介護福祉士」の100%合格を目指し、個に応じた手厚い学習指導を行います。
- 「福祉マインド」(すべての人が幸せに生活できるよう、自他共に思いやりを持って大切にできる心)を育む教育活動を推進します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **[アドミッション・ポリシー]**

<普通科(普通コース、生活創造コース)>

- 口加で長所を伸ばし、自分の夢や目標の実現を目指す意欲ある生徒

<普通科(グローバルコース)>

- 口加で長所を伸ばし、4年制大学への進学を目指す意欲ある生徒

<福祉科>

- 口加で長所を伸ばし、介護福祉士の国家資格の取得を目指す意欲ある生徒





設置学科 (コース) 普通科、生活総合科

URL: <http://www.news.ed.jp/kawatana-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自律 信愛 究理」のもと、国際社会、地域社会で進む「協働型社会」において、真理を探究し物事を正しく判断する力と高い志を持ち、他者と協調・協力しながら創造的な活動ができる人材を育成します。また、世界や地域社会のリーダーとして活躍し、将来ふるさと長崎の発展に貢献する意欲を持つ人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

自ら学び他者と学び合う態度を育成しながら、普通科、生活総合科それぞれの学習活動の充実を図るとともに、地域の探究学習を深める中で勤労観・職業観を育み、生徒個々の「夢」を実現に導く教育を目指します。また、郷土の伝統・文化や自然を愛する心、自他を敬愛する心を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

普通科の習熟度別少人数授業や生活総合科の選択授業等によって、分かりやすくきめ細やかに指導する授業の充実を図り、個々の学力向上を支援します。また、普通科の地域魅力探究コース・発見コースの探究学習や生活総合科の校外学習や交流学习等を通して、地域と連携した教育活動の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 他者と協働しながら直面する課題を乗り越える力を有する生徒を育成します。
- 自ら学び、自らの人生を切り拓いていく高い志と真理を探究する学力を持ち、よりよい社会づくりをリードする力と将来ふるさと長崎を創造する意欲を有する生徒を育成します。 普通科
- 食物、被服、保育、介護福祉、情報など生活に関わる分野への総合的な知見と実践力を持ち、よりよい社会づくりを担う力と将来ふるさと長崎を支える意欲を有する生徒を育成します。 生活総合科

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 課題研究の成果を発表する機会を通してその具体性や実践性等について評価するとともに、学習の到達度や課題について観点別に基づいた丁寧な学習評価を実施します。
- 国公立大学理系・文系等、あらゆる進路先に対応した教育課程を編成します。
- 普通科教育の充実を通じた学力向上を図るとともに、2年次より地域魅力探究コースと地域魅力発見コースを設定して進路先に応じた地域研究を深めます。 普通科
- 家庭専門科目を3年間で総合的に修得する教育課程を編成します。
- 食物、被服、保育、介護福祉、情報などに関する内容を座学や実習、校外学習、交流学习等を通して幅広く習得し、3年次の課題研究で個々の専門性を深めます。 生活総合科

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣が確立しており、優れた人間性、社会性を有する生徒を募集します。
- 学習意欲が旺盛で、部活動や生徒会活動などに積極的に取り組む生徒を募集します。
- 普通科教育への主体的な取組を通して将来の進路を切り拓く意欲を有する生徒を募集します。 普通科
- 家庭科専門教育への主体的な取組を通して将来の進路を切り拓く意欲を有する生徒を募集します。

生活総合科

長崎県立 波佐見 高等学校 全日制 課程



設置学科（コース） 普通科、美術・工芸科、商業科

URL:

www2.news.ed.jp/bunrui/syukai/gaiyou/70560gaiyou/70560kouchou/180978.html

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか [社会的役割]

校訓「自律・積極・究理」のもと、変化が激しい社会において、世界や地域の現状を捉える感性を磨き、自己の役割を考え、主体的に粘り強く行動できる人材を育成します。また、他者と円滑な人間関係を構築し、協働的に地域の活性化に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか [教育理念]

わかる授業を実践して基礎学力の定着を図るとともに、授業や特別活動等を通して達成感を味わわせることで、自己肯定感を向上させる教育を目指します。また、豊かな感性を育てるとともに、各学科の特長を生かし、生徒一人ひとりの興味・関心に応じて、主体性・積極性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 [今後の方向性]

波佐見町唯一の高校として、教育の柱に「陶芸教育の精神」を据え、地域や企業等との連携により地域教育力を最大限に活用し、陶芸やデザイン等の芸術教育やインターンシップ、探究的な学習活動等を展開することで生徒の感性や発想力、表現力を磨くとともに、コミュニケーション能力や社会人として必要な資質・能力を身に付けさせる教育プログラムに取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 [グラデュエーション・ポリシー]

- ①主体的に粘り強く行動できる生徒を育成します。
- ②他者と円滑な人間関係を構築できる力を育成します。
- ③他者と協働して地域発展に貢献する意欲をもつ生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 [カリキュラム・ポリシー]

- 陶芸教育やインターンシップ、探究的な学習活動等を通して、地域や企業との連携を深め、感性を磨くとともに、コミュニケーション能力や社会人として必要なマナーを身に付ける教育を実施します。
- 特別活動や部活動、学校行事、ボランティア活動等において、各教科・科目で身に付けた学びを活用する機会を設定し、学習内容の効果的な定着を図ります。
- 資格取得や公募展出品を通して、目標達成に向け主体的に努力する姿勢を育みます。
- 各学科に共通する科目を基盤とし、基礎学力の定着・充実を図るとともに、個々の興味関心や多様な進路に対応できるよう、選択科目を設定します。 普通科
- 共通科目・商業専門科目を体系的に編成し、商業分野の知識・技術を習得させるとともに、ビジネスの意義や役割について理解させ、実践力を養うため課題研究を設定します。 商業科
- 共通科目・美術専門科目を体系的に編成し、ものづくりに対する技術・技能を高めるとともに、各自の専門性を拡充するため少人数ゼミ形式で実施する課題研究を設定します。 美術・工芸科

(3) 入学者の受入れに関する方針 [アドミッション・ポリシー]

- 自分自身の長所を見出し、自己開発に意欲的に挑戦する生徒を募集します。 普通科
- 地域発展に関心を持ち、課題解決に意欲的に挑戦する生徒を募集します。 商業科
- 美術・工芸の高い資質を備え、表現力向上に意欲的に挑戦する生徒を募集します。 美術・工芸科





設置学科（コース） 普通科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

島内唯一の高校として、知的好奇心を持ち、高い課題発見力、プレゼンテーション力、英語を用いたコミュニケーション力を持つ人材を育成します。また、将来にわたって地域の発展に貢献し、日本や世界の舞台上で身に付けた力を発揮できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

地域の魅力創出および地域社会が抱える課題の解決のため、地域と連携・協働した課題解決型学習により、地域と自分の将来を探究する教育を目指します。また、基礎的な知識・技能を広く身に付けるとともに、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

小中高一貫教育や、少人数によるきめ細やかな指導および個別最適な学びにより、確かな学力を育成することで、生徒一人ひとりの希望に応じた多様な進路の実現を図ります。また、文部科学省指定のCOREハイスクール・ネットワーク構想事業（※6）での成果を踏まえ、遠隔システムを利用した質の高い授業を提供します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 基礎的な知識・技能を広く身に付けるとともに、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等の確かな学力を育成します。
- 地域や社会の課題解決に他者と協働して取り組むことを通じて、自己の人的成長を図る姿勢を育成します。
- 知的好奇心を探究的・学究的に高める態度を持ち、それを社会に役立てようとする姿勢を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 全教科で主体的に学ぶ態度や思考力・判断力・表現力を育成する指導を重視します。
- 地域探究活動や学校行事等を通じて課題発見・解決能力を育成します。
- 進学から就職まで生徒の多様な進路希望に対応するため、少人数による習熟度授業を実施します。
- 多様な進路希望の実現のため、小中高一貫教育で取り組む長期的な視野に立ったキャリア教育を推進します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 基本的生活習慣が確立しており、自己実現、地域探究に向け情熱をもって取り組む生徒を募集します。
- 知的好奇心があり、学習意欲が旺盛で、学校行事や生徒会活動等に積極的に取り組む生徒を募集します。



長崎県立 上五島 高等学校 全日制 課程



設置学科 (コース) 普通科、電気情報科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/kamigoto-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「進取」のもと、普通科と工業科を有する県内唯一の高校として、それぞれの学科の特色を生かしながら、何事にも積極的かつ前向きに取り組むことができる人材を育成します。また、確かな学力と豊かな人間性を備え、郷土を愛し、島内外から郷土を支えることができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

三領「心の教育」「体力の向上」「学力の充実」に基づき、「知・徳・体」をバランスよく育む教育を目指します。また、生徒の多様な進路希望に対応するため、キャリアガイダンスや資格取得指導等を充実させ、基礎学力の定着と自ら課題を見つけ主体的に学ぶ態度を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

地域の小学校・中学校と連携し、12年間にわたる「ふるさと教育」を展開します。また、少人数授業や習熟度別授業等のきめ細やかな学習指導を行うなど、学習意欲を喚起し確かな学力を身につけさせる教育プログラムに取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 様々な課題の解決に向け、他者と協力しながら主体的に取り組むことのできる生徒を育成します。
- 就職、進学共に自己の進路希望を実現できる基礎学力を有する生徒を育成します。
- 郷土の歴史や文化を理解し、更なる郷土の発展に貢献しようとする意欲を持つ生徒を育成します。
- 豊かな教養を身につけ、社会人として必要な資質や態度を有する生徒を育成します。 普通科
- 確かな技術を身につけ、職業人として必要な資質や態度を有する生徒を育成します。 電気情報科

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 全教科で知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学ぶ態度を育成します。
- 個々の生徒に応じたきめ細やかな学習指導及び進路指導を実施します。 普通科
- 総合的な探究の時間では郷土の歴史や文化を学びながら、課題を発見し、その対策を講じ、成果を発表します。 普通科
- 専門知識や技術の習得を段階的に学習します。 電気情報科
- 課題研究の時間では郷土の文化や産業を学びながら、課題を発見し、その対策を講じ、成果を発表します。 電気情報科

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 高い学習意欲を有すると共に積極的に学校生活を送ろうとする生徒を募集します。
- ものづくりに興味関心があり、県内外の産業界で活躍したい生徒を募集します。 電気情報科





設置学科 (コース) 普通科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/nakagoto-h/>

スクール・ミッション

(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

自らの興味・関心を生かしながら、論理的に物事を考えることができ、地域の課題解決に積極的に取り組む人材を育成します。また、郷土を愛し、他者を思いやり、チャレンジ精神にあふれ、地域のリーダーとして集団を導くことができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

基礎学力の習得に加え、高校生の視点で地域課題解決型学習に取り組むことで、地域を愛し、地域課題に向き合い続ける姿勢を育む教育を目指します。また、生徒同士の協働的な学びやICTを積極的に活用する取組を通して、自分自身の考えを深める教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

「地域課題解決型学習」や「商業教育」を中心に、地域に根ざした体験的学習により、生徒の主体性と自主性を伸ばすより実践的な教育を展開します。また、ICT教育の充実や特別支援教育の観点に基づいた授業により、生徒の学力と社会を生き抜く力の着実な向上を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 自己肯定感と集団への帰属意識を持ち、自ら学び続ける生徒を育成します。
- いのちを慈しみ、心豊かで、他者を思いやる生徒を育成します。
- 郷土を愛し、郷土の課題の解決や魅力の向上に取り組む生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 「地域課題解決型学習」や「商業教育」を中心に、地域に根差した体験的学習により生徒の主体性と自主性を伸ばす教育を行います。
- ICT教育や特別支援教育の方法を積極的に取り入れた授業を行い、生徒の学力と社会を生き抜く力の着実な向上に努めます。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 高等学校での学びや様々な活動に取り組むことで、自らを成長させようという意志を持った生徒を募集します。



設置学科 (コース) 農業ビジネス科、食品サイエンス科、生活創造科

URL : <http://www.news.ed.jp/shimabara-ah/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか [社会的役割]

校訓「誠実 勤労 創造」のもと、農業の基礎基本を重視した学習による知識・技能の定着と、実験実習を通じた実践教育により専門性を高めることで、地域社会に貢献できる新時代の農業自営者および関連産業、ヒューマンサービス分野のリーダーとなる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか [教育理念]

農業教育を通して科学性・社会性・指導性を育み、地域や時代のニーズに対応できる特色ある教育を目指します。また、「環境保全型農業」(※11)「スマート農業」(※12)「GAP農業教育」(※13)を推進し、高い専門性を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 [今後の方向性]

「生徒の研究活動」「地域」「連携」をキーワードとして、関係機関や地元農家および地域産業・施設と連携し、地域に根ざしたプロジェクト学習の推進を図ります。また、地域に信頼され、必要とされる学校として、ふるさと教育やキャリア教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 [グラデュエーション・ポリシー]

- 誠実で勤労を尊び、創造する力を育成します。
- 将来、地域のリーダーとして活躍できる、郷土を愛する心を育成します。
- 「夢、目標」を持って努力し続ける姿勢を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 [カリキュラム・ポリシー]

- 家庭学習、読書を充実させ、学力の向上を図ります。
- キャリア教育の充実を図り、望ましい職業観・勤労観の育成に努めます。
- 農業教育をとおして、科学性・社会性・指導性を養成するとともに、地域に根ざした特色ある専門教育とプロジェクト活動の推進を図ります。

(3) 入学者の受入れに関する方針 [アドミッション・ポリシー]

- 部活動や様々な行事に積極的に取り組む生徒を募集します。
- 農業の後継を希望する生徒を募集します。 **農業ビジネス科**
- 農業分野への興味・関心が高く、学習意欲が旺盛である生徒を募集します。 **農業ビジネス科**
- 農業体験を基本とした食品、医療、福祉、保育などの分野への興味・関心が高く、学習意欲が旺盛である生徒を募集します。 **食品サイエンス科** **生活創造科**





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「創造実践」のもと、身に付けた知識・技術を生かして地域産業、環境保全、社会福祉において主体的に貢献できる人材を育成します。また、生命や自然、郷土を愛する心や自他の尊重、社会連帯の精神を持ち、共生社会に求められる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

地域や時代のニーズおよび生徒それぞれの進路実現に対応した学科独自のカリキュラムを編成し、専門性を高める実験・実習を通して、実社会で即戦力として求められる資質・能力・技術を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

各学科における高度な専門教育で幅広い知識・技術を習得するだけでなく、地元機関・企業と連携し、現場実習や共同研究等による実践的な学びを展開します。また、プロジェクト学習等を通して、課題解決に取り組む力、学びの成果を表現する力を身に付ける教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○本校で身に付けた知識・技術を生かして地域産業、環境保全、社会福祉において主体的に貢献できる人材を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○地域や時代のニーズ・生徒それぞれの進路実現に対応した学科独自のカリキュラムを編成し、個々が専門性を修得できる多様な学び（実験・実習）を行います。
○地域・実社会で即戦力として実践できる能力・技術を身に付ける教育を実施します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○基本的な生活習慣を身に付けており、学校生活に積極的に取り組む姿勢を持つ生徒を募集します。
○自分の夢や目標など進路実現に向けての目的意識を持つ生徒を募集します。
○部活動や生徒会活動・ボランティア活動等に積極的に参加するなど、入学後も意欲的に活動できる生徒を募集します。





設置学科（コース） 生物生産科、食品流通科、生活科学科

URL : <http://www2.news.ed.jp/hokusho-ah/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 自主 実践」のもと、生命を慈しみ、環境問題を広い視野で捉え、社会の変化に柔軟に対応できる人材を育成します。また、様々な困難な課題に対し自ら解決できる能力と、地域のリーダーとしての資質を併せ持ち、社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

基礎学力の向上と実習を通して身に付けた技術の習得とともに、先端技術を取り入れたスマート農業の実践に取り組む教育を目指します。また、農業高校の特色を生かした地域に根ざした教育活動により、地域農業や関連産業へ貢献する姿勢を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

県北唯一の農業高校として、地域連携による6次産業化（※14）の学習を深め、新商品の開発や準絶滅危惧種の増殖・植栽をはじめとしたボランティア活動の推進を図ります。また、オランダとの交流学習やドローン、ICT機器を活用したグローバルで先進的な農業教育の展開を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 変化に富む世の中を生き抜く力を身に付け、多様な産業に従事し、社会に貢献できる生徒を育成します。
- 農業後継を希望し、将来、地域や日本の食糧生産を支える生徒を育成します。 生物生産科

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 産業構造の変化に柔軟に対応したスマート農業の取り組みを実践します。
- 地域とともに学び育つ教育活動を実践します。
- 基礎学力の向上、大学進学等にも対応した細やかな指導と社会人としての必要な素養を身に付ける指導を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣及び基礎的な学力が身に付いている生徒を募集します。
- 専門科目の学習や資格取得に対する関心や意欲の高い生徒を募集します。
- 学習・部活動等に意欲的に取り組み、自らの進路の実現に向け積極的に努力する生徒を募集します。





設置学科 (コース) 食料サイエンス科、生活デザイン科

URL : <https://www.news.ed.jp/seihi-ah>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

校訓「自主・合理・協力」のもと、農業教育による多くの経験を通して、命を育み、命の大切さを体感させることにより、将来、農業関連分野をはじめ、様々な分野で必要とされ、活躍できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

普通教科に加え、専門教科における実習を中心とした授業により、生きる力と、望ましい勤労観、職業観を育む教育を目指します。また、結果だけではなく、それまでの取組みの過程についても評価することにより、生徒が自信を持ち、自己理解を促す教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 **【今後の方向性】**

特色ある専門的な学習内容を生かし、実習や資格取得に向けた実践的な学びを展開します。また、地域産業とも積極的に連携したキャリア教育を充実させる等、生徒一人ひとりの進路実現を図るための教育プログラムに取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 農業教育により、多くの経験をとおり、命を育み命の大切さを体感させ、将来、農業関連分野をはじめ、あらゆる分野で必要とされる人材の育成を目指す。
- 実習や学校行事等をとおり、他者と協働し問題解決に取り組む際に必要なコミュニケーション能力を育成します。また、多くの経験を積み、自己肯定感を成就し、他者を理解し認め合う社会性を育成します。
- 農業クラブ活動等をとおり、地域を愛する、地域に愛される人材を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 普通教科に加え、専門教科における実習を中心とした授業より、多くの経験をとおり、命を育み命の大切さを体感させ、生きる力と、望ましい勤労観、職業観の育成を目指します。結果だけではなく、それまでの取組みについても評価することにより生徒の自己理解を育む指導を行います。
- 1年次に専門教科を浅く広く学び、2年次より専攻に分かれ専門性を深化させることで幅広い視野と高い専門性を持たせます。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 実習や資格取得に意欲的に取り組み、希望の各分野への進学・就職を目指し努力する生徒を募集します。
- 野菜・果樹・作物の栽培、動物飼育、食品加工等の、特色ある学習内容に高い興味・関心がある生徒を募集します。 **食料サイエンス科**
- 草花等の栽培及びフラワーデザイン、福祉、ファッション等の、特色ある学習内容に高い興味・関心がある生徒を募集します。 **生活デザイン科**



長崎県立 長崎工業 高等学校 全日制 課程

設置学科（コース） 機械科、機械システム科、電気科、電子工学科、情報技術科、建築科、工業化学科、インテリア科

URL : <http://www2.nagasaki-th.ed.jp/>



スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

校訓「技術の真髄をつかめ」のもと、超スマート社会（Society 5.0）（※15）において、自ら課題を発見し、創造的に解決でき、新しいものをつくり出す人材を育成します。また、グローバル・コミュニケーション力を有し、地域の産業を知り・担い・発展させる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

広い視野と旺盛な創造力で新たな価値を創造し、豊かな人間愛を育みながら対立やジレンマに対処する力を持ち、心身ともにたくましく責任ある行動をとれ、幅広い分野で活躍できる資質・能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

県下最古、最大規模の工業科の拠点校として、資格取得やものづくり等で全国トップレベルの実績と産業界に数多くの人材を輩出してきた伝統の継承を図ります。また、地域産業・大学・関係機関との連携をさらに強化し、最先端産業教育設備を活用した新たな学びを実践するとともに、学科横断的な専門性の高い教育活動を展開します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

○広い視野を持ち、創造力と人間愛に満ちた、心身ともにたくましい工業技術者として幅広い分野で活躍できる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 生徒の将来設計に応じた各学科のカリキュラムを編成し、高い専門性を高めます。
- 共通教科については基礎学力の定着と向上を図ります。
- 実習や課題研究などの協働型・探究型学習を通して、探究力・プレゼンテーション力を高め、社会に貢献する力を育みます。
- 高度な資格取得にも挑戦できるような技術や技能の習得に努め、進学や就職に幅広く対応できるようにしていきます。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

中学校における学習活動が意欲的で、行動や生活態度が良好であり、当該学科を志願する明確な目的意識や適性を有する生徒を募集します。

- 主体的に学習活動に取り組むことができる生徒を募集します。
- 部活動等（体育・文化・技術系）において熱心に活動している生徒を募集します。
- 生徒会活動・地域活動・ボランティア活動等において、熱心に活動している生徒を募集します。
- 工業分野を学ぶにあたって必要な創造力・行動力・粘り強さなどの資質を備えている生徒を募集します。



スクール・ミッション



（１）どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

超スマート社会（Society 5.0）（※15）において、自ら課題を発見して創造的に解決したり、新しいものを作り出したりすることができる、工業立国を担う実践的な人材を育成します。また、良好な人間関係を構築できるコミュニケーション力を有し、創造的な対話を通して、他者と協力しながら課題解決を図ることができる人材を育成します。

（２）どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

各学科の専門性を生かしながら、ものづくりを支える基礎的・基本的な知識や技能・技術の習得を図る教育を目指します。また、地元企業等との連携・協働を深めながら実習や課題研究を充実させるとともに、資格取得に積極的に取り組ませる等実践的・体験的な学習を通して、主体性・協働性を育む教育を目指します。

（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

各学科の特性に応じた地元企業等とのつながりを生かして、専門的な講話を聴いたり指導を受けたりする機会の充実を図り、多様な進路に対応したキャリア教育に取り組みます。また、情報化・デジタル化やSDGs（※4）を意識したものづくりの在り方を学ぶ教育に取り組みます。

スクール・ポリシー

（１）育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 自律心をもって、正しく判断して行動できる生徒を育成します。
- 創造性豊かに、ものづくりを通して社会に貢献できる生徒を育成します。
- 多様な価値観を尊重し、他者と協働して物事に取り組むことができる生徒を育成します。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 普通教科と専門教科、座学と実習を連携させ、基礎的な知識・技術の定着を図ります。
- 実習・資格取得の取組や安全教育を通して、主体性・協働性を育む教育を推進します。
- 課題研究や企業との連携等を充実させ、実践的・体験的な学びを展開します。

（３）入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 基本的な生活習慣が身につけており、学習意欲にあふれる生徒を募集します。
- 工業の学習に興味・関心があり、実習や資格取得に主体的に取り組むことができる生徒を募集します。
- 部活動等に積極的に参加するなど、挑戦し続ける姿勢をもっている生徒を募集します。





設置学科（コース） 機械科、電気科、電子工学科、土木技術科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/shikamachi-th/>

スクール・ミッション



（１）どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

地域と連携したキャリア教育と工業教育に取り組み、地域社会の発展に貢献できる人材を育成します。また、心身ともに健康で、広い視野と豊かな人間性を持ち、創造性あふれる実践的な産業技術を持つ人材を育成します。

（２）どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

自ら進んで真理を探究し、社会に貢献できる産業技術人として、ものづくりの基礎的能力を身に付け、時代や社会の変化・進展に対し、柔軟に対応できる知識・技術・判断力を育む教育を目指します。また、産業界等との連携による実践的、体験的学習を推進し、専門性の向上を図る教育を目指します。

（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

各種資格・検定の取得だけでなく、将来を担う工業人の育成や安全衛生管理能力の定着を目指し、本校独自の「鹿工訓練（規律訓練）」に取り組み、卒業後の職場適応能力を高める教育を実践します。また、「アサカツ（朝活）」として、数学・英語・SPI（※17）等に取り組み、実社会で役立つ基礎的な学力を身に付ける教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

（１）育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

○学び続ける姿勢を身に付け、将来、実践的な技術者として地域社会の発展に貢献できる生徒を育成します。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

○ものづくりの土台となる基礎・基本の知識や技術を、座学・実習を通じた教育を実施します。

- ・ 機械設計、機械工作、生産システム技術等の知識や技術の指導を行います。 **機械科**
- ・ 電気機器や電力技術、電子技術等の知識や技術の指導を行います。 **電気科**
- ・ 電子工学、情報技術、電子回路、通信技術等の知識や技術の指導を行います。 **電子工学科**
- ・ 構造、設計、施工、測量等の知識や技術の指導を行います。 **土木技術科**

○インターンシップ、各種技術指導講習会、プロの技術者を講師とした授業など直接学べる機会を充実した教育を実施します。

○各種資格・検定試験に積極的に取り組み、産業技術人としての能力を高める教育を実施します。

○将来を担う工業人の育成や安全衛生管理能力の定着を目的に、本校独自の「鹿工訓練（規律訓練）」に取り組み、卒業後速やかに職場に適応できる能力を身に付ける教育を実施します。

○基礎学力の向上を図ることを目的に、8:30~8:45を「アサカツ（朝活）」として、数学、英語、SPIなどに取り組み、実社会で役に立つ学力を習得する教育を実施します。

（３）入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

○基本的な生活習慣が確立しており、自律ある学校生活を送れる生徒を募集します。

○工業科に対する興味・関心が高く、ものづくりや資格取得等に積極的に取り組む生徒を募集します。

○部活動や生徒会活動等で意欲的に活動する生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「剛・創・和」のもと、多様化する社会の中で、専門学科の知識や確かな技術を身に付け、技術革新等に対応できる柔軟で創造性豊かな人材を育成します。また、様々な人々と連携・協働することができ、誠実で心身ともにたくましい工業技術を持つ人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

基礎・基本を身に付けるとともに、先進的取組をしている地域の企業等との連携・協働の中で、自らの将来に向けた新たな知識・技術を習得できる教育を目指します。また、一人一台端末等、ICTの積極的な活用を推進し、情報活用能力を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

地元の企業や市役所等と連携し、他分野との協働や新商品開発を目指した取組に加えて、アントレプレナーシップ教育 (※18) 等の充実を図ります。また、地域と連携し、地域課題の解決を目指したふるさと教育に取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○多様化する社会の中で、技術革新等に対応できる柔軟で創造性豊かな思考を持ち、専門学科の知識や確かな技術を身につけ、協働・協力することができ、誠実で心身ともにたくましい工業技術人となる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○基礎・基本を身につけるとともに、地域の先進的取組をしている企業等との連携の中で、自らの将来に向けた知識・技術を習得できる教育を目指します。また、一人一台端末の積極的な活用を推進し、情報活用能力を身に付ける教育を目指します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 工業への興味があり、豊かな創造力を持ち、自ら考え主体的に行動できる生徒を募集します。
- 工業の知識と技能を身につけ、探求心を持ち先進技術を身につけようとする生徒を募集します。
- 経営的な知識や思考、判断力を身につけ、経営者を目指す生徒を募集します。
- 郷土を愛し、伝統と文化を重んじ、地元へ貢献しようとする生徒を募集します。
- 命の尊さと個人の尊厳を重んじ、思いやりや配慮ができる生徒を募集します。
- 健やかな身体と強い精神力を持つ生徒を募集します。





スクール・ミッション



（１）どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

多様な価値観を認め、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を身に付けた人材を育成します。また、専門的で実践的な知識・技術を生かしながら、チャレンジ精神にあふれ、リーダーとして集団を導くことができる人材を育成します。

（２）どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

校訓「技術者たる前に まず人間たれ」のもと、主体性に重きを置き、日常生活・学習活動・部活動における基礎・基本を徹底する教育を目指します。また、自己管理能力、人間関係・社会形成能力を高めるとともに、予測困難な社会を生きるために必要な知識・技術を育む教育を目指します。

（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

全科共通の情報教育としてタッチタイピングやプログラミング等の習得に取り組むとともに、専門教科で幅広い知識の習得を図ります。また、地元の企業や関係機関等と連携した取組を実施することで、より実践的な学びを展開します。

スクール・ポリシー

（１）育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

○本校で習得した知識・技術を生かして、社会の発展に主体的に貢献できる生徒を育成します。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 実習など主体的な体験型学習を充実させ、確かな知識・技術の習得をはかります。
- 地元企業や大学など外部と連携した取組を実施し、「今の学び」で何ができるようになるか明確化した授業を実践します。
- 課外活動・部活動など「全国」での活躍を見据えた生徒の主体的活動を育成する教育を実施します。

（３）入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 中学校で基本的な生活習慣を身に付け、本校を志望する動機及び理由が明確であり、以下のいずれかに該当する生徒を募集します。
- ①工業への関心が高く、資格取得やものづくり等に積極的に取り組み、意欲的に活動できる生徒を募集します。
- ②体育・文化等の分野で優れた資質や能力を有し、入学後も意欲的に活動できる生徒を募集します。





設置学科 (コース) 会計ビジネス科、情報マーケティング科、国際コミュニケーション科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/sasebo-ch/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

校訓「吾人をして最も善良なる生徒たらしめよ 開拓者の精神を発揮すべし」のもと、県立学校のなかで最も歴史のある商業高校として、「商業」及び「外国語」に関する高い専門性と豊かな人間性を有する魅力的な人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

多様化する生徒のニーズに応じた教育課程を編成し、資質・能力を高める教育を目指します。また、地域社会や国際社会で活躍できる生徒の育成のために、ビジネス実習や海外語学研修、高度資格取得を通して幅広い視野と主体性・協働性を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 **【今後の方向性】**

商業科では、大学や地域・企業と連携を図り、職業資格取得や実践活動、探究活動に取り組みます。また、外国語科では、多言語の授業を展開し、語学教育の充実を図るとともに、多様な他者との共存を目指し、留学生の受け入れや海外語学研修に取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 学科の特性に応じた高い専門的な知識と技能を有し、企業や地域で活躍できる思考力・判断力を身に付けた生徒を育成します **会計ビジネス科・情報マーケティング科**
- 地域社会やビジネスの実務における諸課題を発見・解決する力を身に付け、主体的・協働的にビジネスを創造できる生徒を育成します **会計ビジネス科・情報マーケティング科**
- 確かな語学力を身に付け、自分の考えを表現できる生徒を育成します **国際コミュニケーション科**
- グローバルな視点で異文化を理解し、多様な他者と共生できる力を身に付けた生徒を育成します **国際コミュニケーション科**

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 地域や産業界、大学や各種機関と連携し、実践的・体験的な活動を取り入れます
- 授業や資格取得の学習に主体的に取り組む姿勢を育成するため、ICTを活用します
- ビジネスの実践力を身に付けるため、職業資格取得や実践的・体験的な学習活動を展開します
- 生徒会活動や学校行事など生徒が主体的に取り組む特別活動を実践します
- 国際感覚を身に付け、多様な他者と共存できる生徒の育成のため、英語にとどまらず中国語・韓国語の授業を展開し、語学教育の充実を図ります **国際コミュニケーション科**

(3) 入学者の受け入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 基本的生活習慣を身に付けており、主体的・協働的に取り組む姿勢を持つ生徒
- 大学等への進学や企業・公務員等への就職の進路実現を図ろうとする生徒
- 部活動やボランティア活動に積極的に参加し、学業との両立を図る意欲を持った生徒



長崎県立 島原商業 高等学校 全日制 課程



設置学科（コース） 商業科、情報処理科、家政科

URL : <http://www2.news.ed.jp/shimabara-ch/>

スクール・ミッション



（１）どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

商業科・情報処理科・家政科の専門的で実践的な知識・技能を高めることで、変化が速く、高度化、多様化する社会に対応できる人材を育成します。また、常に世の中の動きに関心を持ち、周囲の人々と話し合い、協働しながら、地域社会の発展や課題の解決に貢献できるリーダーを育成します。

（２）どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

生徒一人ひとりのキャリアプランに幅広く対応できるように、選択科目や選択コースを設定します。座学だけではなく、実践活動を通して発想力や主体性を高め、他者と関わることで、聞く力や論理的に伝える力を育む教育を目指します。また、一人一台端末等のICTを利用し、情報収集能力や情報活用能力を高める教育を目指します。

（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

「自他一如」の精神を培い、島原半島唯一の伝統ある商業高校として、地域の教育力を生かし、半島全域を学びのフィールドとしながら、地元事業所や商店街、自治体および他校・他機関と連携し学びを深めます。また、新商品の開発や販売実習、地域ボランティア等の活動を通して、より実践的に学ぶことができる教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

（１）育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

【商業科】

○ビジネスに関する知識・技能を習得し、実践的な活動を通して、会計活用能力やマーケティング能力を身に付け、経営活動のリーダーとして地域社会に貢献できる生徒を育成します。

【情報処理科】

○情報処理に関する知識・技能を習得し、実践的な活動を通して、データ活用能力や情報発信能力を身に付け、情報社会のリーダーとして地域社会に貢献できる生徒を育成します。

【家政科】

○「家庭科」に関する専門的知識や技能を習得し、実践的な活動を通して、食物、被服、保育、福祉等の生活産業にかかわるリーダーとして地域社会に貢献できる生徒を育成します。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

【教育課程の特徴】

○1年生では各科とも共通科目で学び、2年生からは多様な進路に対応できるように、選択科目を選び学習を進めることができます。

○学んだ内容を主体的に実践し振り返る、「課題研究」の時間を設けます。

○各分野のプロの方から直接学ぶ、「エキスパートセミナー」の時間を設けます。

○主体的に学び、社会の課題発見ができるよう、地域、企業、大学・専門学校との連携をすすめます。

○情報を収集・整理し、自らの考えを他者に伝える力を育むため、ICT 機器を利用した授業を展開します。

【各科の特徴】

商業科

- 会計分野、マーケティング分野の知識を身に付け、3年生で全員が実店舗実習（島商ツプ）に取り組みます。
- 今後のビジネスに必要な知識・技術について考え、検定資格や高度資格取得に取り組みます。

情報処理科

- プログラミング学習やソフトウェアによるシステム開発を通して、論理的に物事を解決する力を身に付け、3年生でSNS等を活用しての情報発信やオンラインショップ（島商ツプ）の運営に取り組みます。
- 今後の情報社会に必要な知識・技術について考え、検定資格や高度資格取得に取り組みます。

家政科

- 将来、生活に関わる分野で活躍できるよう、2年生から、福祉・フードコースと保育・ファッションコースに分かれ、専門の学習を深めます。
- 家庭科技術検定の取得や実習を通して、各分野の基礎を学び、主体的に学習する力を養います。

（3）入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 基本的な生活習慣が身に付いており、主体的に学ぶ姿勢を持つ生徒を募集します。
- 各科に関する資格取得や実践的・体験的学習に興味・関心が高い生徒を募集します。
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

校訓「実力 責任 忍耐 奉仕」のもと、専門学科で培った知識や技能を活用し、共生社会の担い手としてグローバルな視点で他者と共創できる人材を育成します。また、周囲と協働し論理的に課題解決を発信できる力を育み、ビジネス社会のリーダーとして活躍できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

一人一台端末等、ICTを積極的に利用し、自ら学ぶ姿勢と情報活用能力を身に付ける教育を目指します。また、ビジネス社会に求められる知識と技能の習得に加え、ふるさとの課題を発見し、他者と協働して解決策を考えて実践する課題解決型学習の充実を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

地元の企業等との協働学習に取り組み、実社会での課題解決に生かしていくための学びを実践します。また、外国語学科を持つ強みを生かして、外国人教師等による特別授業等により、グローバルな視点と地域の視点を身に付けるための教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 商業の知識と技術を習得させ、時代の変化に順応し創造できる力と、共創しながら社会に貢献できる力を育成します。**商業科**
- 高度IT社会で活躍するために必要な基本的知識・技術を習得させ、実践的な活用能力を育成します。**情報科**
- 専門学科で培った知識や技能を活用し、共生社会の担い手としてグローバルな視点で他者と共創できる力を育成します。**国際コミュニケーション科**

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 一人一台端末を積極的に利用し、個々の生徒の情報活用能力や高め、自ら学ぶ態度や思考力・判断力・表現力を養う指導を行います。
- 地元の企業、大学等と連携した実践的・体験的な学びを取り入れ、深い学びにつながる活動を実践します。
- 各学科の特色を取り入れた教科横断的な学びや目的を持った資格取得につながる指導を行い、教育の充実を図ります。
- 生徒主体の学校行事やボランティアなどの活動を通して、課題解決能力の向上を図ります。

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 自分自身の夢をかなえるために学習や部活動等に積極的に取り組み、新しいことに挑戦したいと思っている生徒を募集します。
- 各学科で学ぶ専門的な知識や技能を活かした進学や就職を目指している生徒を募集します。



設置学科 (コース) 商業科、情報処理科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/iki-ch/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「知性 信義 勇気」のもと、高度化・多様化するビジネス社会において、専門的・実践的な知識・技能を生かし、常に新しいことに挑戦する姿勢を持ちながら、地域を支えその活力となる人材を育成します。また、主体性を持って多様な人々と協働し、課題を解決しようとする態度を身に付けた人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒の興味・関心やキャリアプランに応じたカリキュラムにより、個々の学びや専門性を深めて、時代に即した、社会で必要とされる資質・能力を身に付ける教育を目指します。また、一人一台端末等 ICT を効果的に活用することにより、情報活用能力を育成する教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

地域の企業や関係機関とさらに連携を深め、新商品の開発や販売実習を行い、職業観や勤労観を養うとともに、地域の活性化にもつながる実践的な学びを展開します。また、関係機関との連携・協働を通して、地域の課題解決に向けた探究活動に取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 高い自己肯定感を持ち、他者を思いやることができる生徒を育成します。
- 自ら考え、行動・判断できる生徒を育成します。
- 将来、起業を考えている生徒や会社内で経営について建設的な意見を述べるができる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 学習に対する興味・関心や進路希望に合わせた科目を選び、自分に合った学びを深めます。
- 故郷への愛着を深め、地域や外部機関との連携を通じて実践的な活動ができます。
- 定期考査だけでなく、授業や活動に取り組む姿勢などを総合的に評価します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 「ふるさとを元気にしたい」という志を持つ生徒を募集します。
- 人の意見に耳を傾け、自分の考えを他者に伝えることができる生徒を募集します。
- 他者とながら、課外活動等に積極的に取り組む生徒を募集します。
- 本校で学んだ知識や技術を生かした進路実現を目指す生徒を募集します。





設置学科（コース） 水産科、総合学科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/kakuyo-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか **【社会的役割】**

各専門分野の基礎的・基本的な知識・技術を身に付けることで、水産業の発展や地域産業・地域社会に貢献できる人材を育成します。また、常に新しいことに挑戦する姿勢を持ち、地域の人々と協働するなかで、地場産業における課題を発見し、その解決に向けて実践的に取り組むリーダーを育成します。

(2) どのような教育を目指すのか **【教育理念】**

ICT機器等を活用して「わかる授業」を展開し、生徒一人ひとりが明確な進路目標を持つことができる教育を目指します。また、各種の職業資格を取得することで、専門的な知識・技術を身に付け、自らの将来を設計する能力や態度を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 **【今後の方向性】**

実習船や臨海実習場等の施設を活用した実習を行い、水産や海洋・船舶に関する知識と技術の習得に取り組めます。また、地元の企業と連携し、新商品の開発や販売実習を行うとともに、最先端技術に触れる機会を設ける等、より実践的な学びを展開します。さらに、ふるさと教育にも力を入れ、地域と連携した探究活動を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 **【グラデュエーション・ポリシー】**

- 基本的な生活習慣が確立され、社会の一員として必要な規範意識を持った生徒を育成します。
- 地域に根ざし、地域に貢献できる人材を育成します。
- 水産業、海運業、海の科学に興味・関心を持ち、各類型の知識と技術を習得し、適切な進路選択ができる生徒を育成します。**水産科**
- 自己理解を深め適性を知り、勤労観や職業観を身に付け、自己のキャリア形成に積極的に取り組む生徒を育成します。**総合学科**

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 **【カリキュラム・ポリシー】**

- 生徒の多様な進路に対応できるように、各類型の学習内容に即した教育課程を編成します。**水産科**
- 実習船による乗船実習や臨海実習場等での実習を通して、水産・海洋に対する興味・関心の向上を図ります。**水産科**
- 企業・上級学校見学やインターンシップ等の体験活動を通して、職業選択への自覚を深めさせる教育を実施します。**総合学科**
- 3年間を通じた系統的キャリア教育を実現することで、進路実現に向けた指導を行います。**総合学科**
- 複数の選択科目を準備することで、様々な進路に対応できる教育を実施します。**総合学科**

(3) 入学者の受入れに関する方針 **【アドミッション・ポリシー】**

- 学校や地域社会の一員として必要な規範意識を身につけようとする生徒を募集します。
- 水産業・海運業の発展に貢献する意欲溢れる生徒を募集します。**水産科**
- 家族が水産業従事者で、将来水産業に従事することを強く希望する生徒を募集します。**水産科**
- 自ら目標を設定し意欲的・継続的に学習や資格取得に取り組む生徒を募集します。**総合学科**





設置学科 (コース) 総合学科

URL : <http://www.news.ed.jp/meisei-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自主・自律」のもと、自ら判断し行動できる人材の育成を目指します。また、予測困難な現代社会において、他者と協働して様々な課題に取り組み、その解決に向けて努力することができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒一人ひとりが自らの進路選択や生き方について深く考え、課題解決能力やコミュニケーション力等を身に付けることができるようキャリア教育の充実を図ります。また、生徒の興味・関心や希望進路に応じた科目選択ができる幅広い講座を展開することにより、それぞれのキャリアプランに必要な資質・能力を高める教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

総合学科で単位制という学校の特長を生かして、生徒一人ひとりが「自分だけの時間割」を作成し、インターンシップ等の実践的な学びを通して産業社会や自己の理解を深める教育の充実を図ります。また、課題研究では、一人ひとりが自らの研究テーマを設定し、仮説を立て検証していくことで、社会の諸課題に対応していくために必要な力の育成を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 自らの進路を探求する生徒を育成します。
- 他者に共感し、思いやりのある行動をとれる生徒を育成します。
- 他者と協働できるコミュニケーション力を持つ生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- キャリア教育を重視した教育活動を行います。
- 1年次「産業社会と人間」、2年次「キャリア・プランニング」、3年次「課題研究」を通して、生徒一人ひとりが自らの進路選択や生き方について深く考え、課題解決能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる教育を行います。
- 自らの興味・関心や希望進路に応じた科目を選択できるよう幅広く講座を展開します。

(3) 入学者の受け入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 本校のスクールミッション・スクールポリシーを理解し、本校において学ぶ意欲のある生徒を募集します。
- 基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。
 - 規範意識がしっかりしており、ルールを守る生徒を募集します。
 - 部活動、生徒会活動、ボランティア活動、地域貢献等、校内・校外で3年間、意欲的・継続的に活動した生徒を募集します。





設置学科（コース） 総合学科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/tousho-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「創造」のもと、佐世保市にある総合学科の高校として、市や地域企業・大学と連携し、「地域を学びの場」とした教育活動を通して、地域が抱える諸課題や地域を越えた社会問題の解決を目指し、主体的かつ積極的に社会貢献を果たす人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒一人ひとりが自分らしい生き方を確立していくための手助けとなるキャリア教育を、系列毎の教科活動、「産業社会と人間」の授業や「総合的な探究の時間」、特別活動を通して体系的に推進します。また、生徒一人ひとりの学力向上に努め、社会人基礎力を身に付けさせ、自ら考え行動できる資質・能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

地域の財産を活用し、地域に根ざした幅広く深い学びに、部活動や学校行事を連動させることで、魅力ある教育活動を展開します。また、生徒一人ひとりの職業的・社会的自立に向けて、学習と実社会のつながりを意識し、目標を持って学べる教育プログラムの充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○将来の社会的・職業的自立に向けて、現在の学習と実社会とのつながりを意識し学べる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○生徒一人ひとりが自分らしい生き方を確立していくための手助けとなるキャリア教育を系列（「人文・科学」「ビジネス」「生活・福祉」「芸術・文化」）毎の教科活動、「産業社会と人間」の授業や「総合的な探究の時間」、特別活動を通じ体系的に推進します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣が身につけており、ルールを守り責任のある行動が取れる生徒を募集します。
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等、校外・校内で意欲的に活動する生徒を募集します。
- 学習や学校行事にまじめに取り組み、地道な努力を続けることのできる生徒を募集します。



長崎県立 大村城南 高等学校		全日制 課程	
設置学科 (コース)	総合学科		
URL : http://www2.news.ed.jp/section/jounan-h/			

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実・明朗・自律」のもと、主体的に物事を考え、課題解決に向けて解決策を創造し、実行できる人材を育成します。また、生徒一人ひとりが、かけがえのない人生を自分らしく豊かに生きるための力を備えるとともに、すべての人の幸せを創造し、そのための行動ができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

農業・福祉の学びと総合学科の多様な教育活動を通して、生徒の可能性を広げ、主体的に課題に取り組む意欲と能力を育成するとともに、他者の価値観を尊重し、人を愛し愛される豊かな人間性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

全ての生徒が「農業」と「福祉」を学び、自然や人を理解し、豊かに生きる力を身に付けさせるとともに、キャリア教育を通して、自分自身の理解を促し、それぞれの進路実現を図ります。また、社会に適應できる実践力を育成するため、充実した教育環境の中で、実習や演習等を重視した学びを展開します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 主体的に物事を考え、課題解決に向けて解決策を創造し、実行できる生徒を育成します。
- 自分と他者を愛し、つながりや命を感じ、思いやりを持った心豊かな生徒を育成します。
- ふるさとを思い、家庭や地域との連携・協働により、地域社会に貢献できる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○1年次「農業」「福祉」を学び、2年次より80科目100講座の中から自分に合った科目を選択することで、将来の目標に沿ったキャリア学習を行います。また、各自の才能を伸ばすことで、豊かな人生を送ることができるようにするとともに、持続可能な社会を創り出す人材を育成します。大村城南高校は生徒が学ぶ喜びを感じ、一人ひとりの学びに向かう力や成長を総合的に評価します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 総合学科に魅力を感じ、本校で自分の適性を見つけ、志を持って進路実現を目指す生徒を募集します。
- すべての人を尊重し「ともに学び・ともに育ち・ともに生きる」を実践していく生徒を募集します。
- 中学校での諸活動に積極的に取り組み、入学後も、常に自分を高めようと努力する生徒を募集します。





設置学科（コース） 総合学科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/hirado-h/>

スクール・ミッション



（1）どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自律 敬愛 創造」のもと、協同的な学びにより知見を深め、自他を尊重する姿勢を持ち、ふるさとの課題発見や解決に主体的に取り組むとともに、地域や社会の未来を創造していく人材を育成します。

（2）どのような教育を目指すのか 【教育理念】

多様な選択科目により、生徒の個別最適な学びを保障し、探究的な授業の推進により、主体的に学び続ける力を育む教育を目指します。また、地域や外部機関と連携・協働したふるさと学習や探究活動を推進し、生徒一人ひとりのキャリアプランに応じた教育を目指します。

（3）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等 【今後の方向性】

多様な学習段階にある生徒に対応し、外部機関と連携した支援に努め、基礎学力の向上を図る教育プログラムを実践します。また、総合学科の多様な選択科目や課題研究を通して、社会貢献を体験する教育プログラムを開発・実践します。

スクール・ポリシー

（1）育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 協同的な学びにより知見を深めるとともに、自他を尊重する姿勢を持つ生徒を育成します。
- ふるさとの課題発見や解決に取り組むとともに、社会に貢献する意欲を持つ生徒を育成します。

（2）教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 多様な選択科目により、生徒の個別最適な学びを保障し、キャリア形成を促進します。
- 遠隔配信や外部講師の活用により、探究的な授業を推進し、課題を発見解決する力、学び続ける力を育みます。

（3）入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 総合学科の各系列に興味関心を有し、基礎学力向上に取り組み、進路実現を目指す生徒を募集します。
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に取り組み、校内外での活動意欲を持つ生徒を募集します。



平戸高校キャラクター
かじ丸くん（慈眼棍丸）





設置学科 (コース) 総合学科

URL : [http:// www2.news.ed.jp/section/kaiyo-h/](http://www2.news.ed.jp/section/kaiyo-h/)

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 自彊 開拓」のもと、「しま」の「ひと・もの・こと」に深く関わり、専門的知識や技術を習得し、ふるさと五島の多様で複雑な課題に対して、他者と協働しながら自ら行動できる持続可能な社会の創り手となる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

総合学科としての特長を生かして、進路選択にあたっての職業観を培うため、日常の学習に対する興味・関心を喚起する体系的なキャリア教育の充実を目指します。また、教科選択の多様性を生かした4つの系列での専門的な教育の充実を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

デュアルシステム (※19) をはじめとした地元事業所との連携による実践的・体験的学習の充実と、各種資格の取得を図ります。また、生徒主体の「ごとう宣言 (世界一の学び舎づくり宣言)」の実現に向けて、独自のSDGs (※4) 推進宣言を継続し、ESD (※20) の推進に積極的に取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 社会の中で生きる力と自らの興味・関心・進路に応じた専門的知識や技術を習得し、自主的に学び続けることができる力を育成します。
- コミュニケーションスキルや情報リテラシーなどの汎用的技能を有し、地域社会の多様で複雑な課題に対して行動できる力を育成します。
- 様々な学習や就労体験学習を通して、他者を理解し、協力して行動できる力を育成します。
- 学習と部活動の両立を実践し、ボランティア活動等にも積極的に参加できる力を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 「キャリア教育の充実」に向けて、「産業社会と人間」により、キャリアの基盤をつくり、「自己探求Ⅰ・Ⅱ (総合的な探求の時間)」により、体系的なキャリア形成をより深化させます。
- 「教科選択の多様性 (進路希望を含む)」に応えるため、2年次より、4系列 (人文自然、生活総合、地域振興、情報・ビジネス) に分かれ、専門的な教育を行います。
- 「実践的・体験的学習の充実」に向けて、デュアルシステム (生活総合、地域振興のみ) による地元事業所での特色ある実習 (週1回、年約20回) を行います。
- 学習の成果として、「資格取得への挑戦」を積極的に行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 学ぶ者としての謙虚な姿勢を持つ生徒
- 逞しく明朗で若さにあふれ、旺盛な学習意欲を持つ生徒
- ふるさと五島のために貢献しようとする気迫と情熱を持つ生徒



長崎県立 島原翔南 高等学校 全日制 課程



設置学科 (コース) 総合学科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/shounan-h/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「夢に向かって個性を伸ばし 社会に有為の人間となる」のもと、将来にわたって大変重要な政策課題である地域社会の発展、自然環境との調和、国際社会の平和実現に貢献するため、実社会での実践力を身に付けた人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

総合学科ならではのキャリア教育を展開し、生徒一人ひとりが得意分野でリーダーシップを発揮するための教育を目指します。また、確かな学力と技術を身に付け、他者を思いやり協調する丁寧な姿勢を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

地元の自治体や企業等と連携・協働し、インターンシップ、ボランティア活動、新商品開発、新事業開発、伝統文化継承等、総合学科特有の体験・探究活動を充実させ、社会での実践力を身に付けさせる教育プログラムに取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○それぞれの得意分野でフットワークを軽くし労を惜まず、ネットワークを広げ、チームワークを形成しリーダーシップを発揮するための確かな学力と技術、他者を思いやり協調する丁寧な心を身につけた生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○4つの系列 (進学・メディカル、公務員・ビジネス、福祉・保育、実践・教養) ごとに専門性のある選択科目を設置しています。各科目の評価に関しては、定期考査、レポート、作品、研究発表およびプレゼンテーション等で、各観点別に総合的な評価を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○基本的な生活習慣および集団生活でのルールを守り、他者を思いやり協調して学習活動や学校行事に取り組みようとする生徒を募集します。





設置学科 (コース) 総合学科

URL : <https://seiho-h.ed.jp>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠實」のもと、「幅広い知識と教養」「豊かな情操」「健やかな身体」の調和のとれた「人間力」を育み、生きる力と、地域や社会の未来を担う人材を育成します。また、地域の課題に向き合う姿勢を育み、地域に貢献しコミュニティを支える人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

総合学科の特色を生かし、多様な進路希望に対応した学習プログラムを提供し、生徒が自分の未来を切り拓き、たくましく生きていくためのキャリア教育を目指します。また、地域活性化の視点を踏まえ、企業や関係機関等地域の教育資源を活用し、地域と協働した探究活動を充実させ、主体的に学ぶ姿勢・態度を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

生徒一人ひとりの個性を大切に、医療や福祉、保育並びに商業にかかる科目や、複数の外国語等充実した科目選択ができる多様な学びの機会を生かし、生徒の主体性に基づく実践的な学びの充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 自らの長所や特性を生かし、社会の発展に貢献できる生徒を育成します。
- 将来、地域社会を支え、地域の課題に向き合い、その解決に努めることができる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 将来、地域社会で活躍するための基礎・基本を修得し、主体的に地域社会の発展に寄与できる人材を養成するため、必須教科科目、専門教育系科目及びその他必要とする選択科目を体系的に編成し、多様な進路に応じたキャリア形成支援のための講義、演習、実習等を適切に組合せた授業を開講します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣が身に付いており、社会や学校のルールを守り責任のある行動がとれる生徒を募集します。
- 学習活動にまじめに取り組み、地道な努力を続けることができる生徒を募集します。
- 将来の社会的・職業的自立に向けて、意欲的に学ぶことのできる生徒を募集します。
- 部活動、生徒会活動、ボランティア活動、学校行事に積極的に取り組み自分を成長させようと努力する生徒を募集します。





設置学科 (コース) 総合ビジネス、総合ビジネス (スポーツビジネス)、情報

URL : <https://www.nchs.nagasaki-city.ed.jp>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

高度化・多様化するビジネス社会において、専門的・実践的な知識・技能を活かしながら、常に新しいことに挑戦する姿勢を持ち、周囲と協働し長崎市の発展に貢献できる人間性豊かなリーダーを育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

学科・コース・分野における専門性を高め、生徒それぞれのキャリアプランに応じたカリキュラムにより、実社会で必要とされる資質・能力を身に付ける教育を目指します。また、一人一台端末を積極的に利用しながら ICT 活用教育を推進し、情報活用能力を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

専門的な知識を習得するだけでなく、地元の機関や企業と連携し、ゲストティーチャーの招聘など、より実践的な学びを展開します。また英語教育に更に力を入れ、話せる英語の実践で使える表現力を身に付けるための教育プログラムに取り組みます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○望ましい人格を有し、教養豊かで有為な産業人として地元を支える生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 大学・専門学校・行政・一般企業など地域との連携を深め、特色ある教育活動を実施します。
- 地域産業をはじめ、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質や能力を育成する指導を行います。
- ビジネスの国際化に対応し、外国人とのコミュニケーション能力等、国際交流能力を高める教育を実施します。
- 簿記の基本的な考え方や処理法に対応する知識と技術を習得し、財務諸表から得られる情報をビジネスの諸活動において、合理的に活用する能力と態度を育成する指導を行います。
- 大学や医療系上級学校などに進学するための学力向上を図ります。
- スポーツや健康に関する学習や実践的な活動を通して、社会の発展に貢献するスポーツリーダーを育成する指導を行います。
- ソフトウェア開発に関する内容や情報通信ネットワーク、セキュリティに関する内容など、情報に関する専門的な内容を学び、情報の各分野に関わる将来のスペシャリストを育成する指導を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○本校の教育活動を理解し、基本的な生活習慣と学力を身につけ、誠実・明朗で、自己目標の実現のために努力を惜しまず挑戦する生徒を募集します。

総合ビジネス科・情報科

○次の1、2のいずれかに該当する生徒を募集します。

- 1 学業面で良好な成績を収め、入学後も学習に対する意欲的な活動が期待できる生徒
- 2 体育・文化等の分野で優れた能力又は実績を有し、入学後も意欲的な活動が期待できる生徒

※ただし、入学後、総合ビジネス科スポーツビジネスコースを希望する場合は次の3に該当する生徒

- 3 スポーツに対する強い興味・関心と優れた資質・能力を有し、入学後、本校に設置する運動部において積極的に活動する意欲のある生徒



設置学科 (コース) 普通科、商業科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/narutaki-yakan/index.html>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「共に生きる」「強く ひたむきに」のもと、学習に真剣に取り組み、自らを、家庭を、地域を、地球環境を大事にできる人材を育成します。また、仕事と学業を両立し、職場や学校の異なった年齢間の交流により望ましい人間関係を築き、共に生きる社会性を身に付け、地域社会の一員として自覚ある行動ができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

教育相談を充実させ、すべての生徒が安心して登校し学ぶことができる教育環境を提供するとともに、ICT機器も活用して分かりやすい授業を行い、生徒一人ひとりの多様なニーズに応じたきめ細やかな教育を目指します。また、様々な場面で協働的な学びの機会を設け、コミュニケーション能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

生徒会行事や特別活動等、生徒の活躍できる場を多く設けることで、企画力や協働意欲の向上を図ります。また、ふるさと教育等の学習成果を内外に発表することで、地域への誇りと貢献意欲の醸成を図ります。さらに、栄養バランスを考えた温かい給食を提供することで、食育や、体調管理の指導を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣を身に付け、学習に真剣に取り組み、未来を切り開く生徒を育成します。
- 心身ともにしなやかで、学校行事や部活動に積極的に参加する生徒を育成します。
- 周囲の人や物に目を向けて、配慮と協力ができる生徒を育成します。
- 自らを、家庭を、地域を、地球環境を大事にできる生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 教育相談を充実させ、すべての生徒が安心して登校し学ぶことができる教育環境を提供します。ICT機器も活用して分かりやすい授業を行い、個々に応じたきめ細やかな指導と丁寧な進路指導を行います。また、様々な場面で協働的な学びの機会を設けコミュニケーション能力の向上に努めます。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- いのちを慈しみ、心豊かに、ひたむきに生きようとする生徒を募集します。
- 未来を見つめ、高きを求めようとする生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 自律 協力」のもと、働きながら学ぶことの自覚と誇りを持ち、学業との両立を図り、何事に対しても前向きに努力することができる人材を育成します。また、様々な行事に主体的に関わる体験を通して責任感を身に付け、社会のより良い形成者となるような人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

自分に誇りを持ち、自分と周りの人たちを大切にし、自分の心や身体、命を大切にする心を育む教育を目指します。また、学び成長する喜びを味わいながら、将来の自分について考え、自分を取り巻く社会を知ること自身成長を促す教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

エンカレッジコース (普通科・商業科) と夜間コース (普通科) それぞれの特色を生かし、生徒の実態に合わせたきめ細やかな教育を実践します。また、「学び直し」等による基礎学力の定着や、通級指導 (※ 21) を通したソーシャルスキルの定着等、社会人として必要な知識や公共心を育てる教育を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○ 将来、社会の一員として主体的に関わり、社会に貢献できる資質を有する生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○ 普通科 (夜間コースとエンカレッジコース) と商業科 (エンカレッジコース) を設定し、生活のリズムや進路に応じた多様な学びを保障する。

○ 4年間かけてじっくりと学力の定着を図り、個々の能力・適性に応じた支援を行う。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○ 何事にも向上心を持って取り組み、人間的な成長を目指し努力する生徒

○ 学校行事やボランティア活動等に積極的にに関わり、豊かな学校生活を送ろうとする生徒





設置学科 (コース) 普通科

URL : http://www.shimabara-h.ed.jp/shimako/index.php?block_id=238

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

変化の激しい社会を生き抜くための確かな学力と基本的な生活習慣を身に付けるとともに、主体的に考え、行動することができる人材を育成します。また、多様性が求められる社会の中で、自他を尊重し、互いに認め合うことができる心豊かな人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒の状況や特性等に対応した学習指導および生活指導等の教育活動全般を通して、自己肯定感を育む教育を目指します。また、生徒会を中心とした創意ある学校行事等を通して、社会人として必要な主体性やコミュニケーション能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

島原半島で唯一の定時制高校として、生徒一人ひとりに共感的で寄り添った指導を行うことにより、安心して学べる温もりのある学習環境の充実を図ります。また、少人数教育の利点を生かしたきめ細やかな学習指導や生徒指導により、確かな学力の習得と豊かな人間性を育む教育を展開します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣を身につけ、誠実で人の役に立つことを喜びとする生徒を育成します。
- 学習と仕事の両立を図り、自らの力で未来を切り開いていける生徒を育成します。
- 礼節を重んじ、自他を尊重できる心豊かな生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 文武両道の実践を通して、社会に貢献できる資質と能力を育成する指導を行います。
- 「わかる授業」を実践し、基礎学力の育成と自らの将来を考える進路学習を行います。
- 学校行事や生活全般を通して自己肯定感を高め、自他を認めることのできる心豊かな人間性を育む教育を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 学習や学校行事等に意欲的に取り組んでいくことのできる生徒を募集します。
- 自分の行動に責任を持ち、最後まで粘り強く取り組もうとする意思をもった生徒を募集します。
- 思いやりがあり、他者と協力して豊かな学校生活を送ろうとする生徒を募集します。





設置学科 (コース) 普通科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/isahaya-t/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自立創造」のもと、人間性豊かで、「徳・知・体」の調和のとれたたくましい人材を育成します。また、多様性や個性、価値観を認め合い、高い志を抱いて自分の人生を自分の力で切り拓き、地域や社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒一人ひとりの希望の進路を実現するため、生徒の適性に寄り添った手厚い指導により、基礎学力の充実を図る教育を目指します。また、進路実現に向けた勤労観・職業観を醸成するとともに、社会人として生きるために必要な資質と能力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

ICTを効果的に活用しながら、一人ひとりの学び方を尊重した学習環境の充実を図ります。また、バスハイク、文化祭、スポーツ・レクリエーション、地域清掃等の学校行事を通して、コミュニケーション能力の向上を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 高い志を抱いて、「自立創造」の理念のもとに自分の人生を切り拓く人間力を育成します。
- 規範意識の醸成を図るとともに、他者を思いやり、命や人権を尊重する豊かな心を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 家庭・職場・学校が一体となり、社会人として生きるために必要な知識・技能を子弟同行の中で身に付けさせる指導を行います。
- 節度ある生活と学力の充実を図り、時代や社会の変化に対応できる的確な判断力・洞察力を高める教育を実施します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 経済的な理由や心身の面などにおいて全日制課程の高校に就学が困難で、学習意欲のある生徒を募集します。
- 向学心があり、学び直しにより高校卒業の資格が必要な生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校是「両道不岐」のもと、働きながら学ぶ誇りと自覚を持ち、自立した社会人として次代を担う人材を育成します。また、多様な個性や価値観を認め合い、郷土愛を持ち、多様な学びの形態による教育活動や就業体験を通して、社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

個に応じたきめ細やかな指導により、学習意欲の向上や確かな学力の定着を図るとともに、一人ひとりの社会的自立の基盤となる資質・能力を育む教育を目指します。また、「徳・知・体」のバランスのとれた生徒育成に努め、自主性や社会性を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

ICTを効果的に活用しながら、生徒の興味や関心に応じた多様な学びの充実を図るとともに、ETA (雇用主と教師の会) との連携を通して就職やアルバイト等を奨励し、勤労意欲の喚起と将来の進路実現を支援するキャリア教育を推進します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○校是「両道不岐」のもと、働きながら学ぶ生徒としての誇りと自覚を持ち、自立した社会人として次代を担う生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○授業改善に取り組み、個々の学力の習熟度に応じて適切な教科指導を行うことにより、基礎学力の向上を図ります。

○キャリア教育の充実を図るとともに、地域との連携を通して就職やアルバイト等を奨励し、勤労意欲の喚起と将来の進路実現を支援します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○学ぶ意欲があり、自分の将来の目標に向かって努力できる生徒

○学業と仕事を両立し、働きながら学びたいと考えている生徒

○まじめに根気強く努力できる生徒





設置学科 (コース) 普通科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/goto-t/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「向学 融和 進取」のもと、社会が抱える様々な課題に向き合い、持続可能な社会の実現に向け、行動できる人材を育成します。また、正しい判断力、倫理観、協働的に取り組む態度を持ち、社会人としての自律の精神および基本的な生活態度と実践力を身に付けた人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒の発達段階に応じたカリキュラムにより、人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を育む教育を目指します。また、郷土を愛し、社会への理解を深め、地球環境に視野を広げる態度を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

生徒一人ひとりの実態に応じて、わかる授業を展開し、個に応じた学習指導、進路指導の充実を図ります。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、地域の関係機関と連携を図るとともに、生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な支援に取り組めます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- コミュニケーション能力を身につけ、協働しながら課題解決に取り組む生徒を育成します。
- 基本的な生活習慣を身につけ、責任ある行動をとれる社会性のある生徒を育成します。
- 命や人権、多様性を尊重する豊かな心を持った生徒を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 個々の生徒の実情に応じ、基本的内容を中心に学ぶとともに、商業等様々な資格の取得を推進し、基盤となる基礎学力の定着と自ら考え、表現する力の育成を図ります。
- 異なる学年が混在して学ぶ場面を設定し、正しい判断力や倫理観、協働的に取り組む態度を育成します。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 定時制の教育環境と教育活動を理解し、意欲的に取り組む生徒を募集します。
- 自分の可能性に挑戦する意欲を持つ生徒を募集します。
- 自己を大切に、他者を尊重することができる生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「技術の真髄をつかめ」のもと、広い視野と旺盛な想像力を持ち、豊かな人間愛に満ちた、心身ともにたくましい工業技術人を育成します。また、働きながらも強い意志を持って学び、ふるさとを愛し、地域社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

基礎学力の向上と専門分野における技術と技能の習得を図るために、生徒一人ひとりに応じた指導に努め、主体的で対話的に深く学ぶ力を身に付ける教育を目指します。また、個々の危機管理意識を高め、安全第一を優先する教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

定時制の特色であるアルバイト等の就労経験や外部団体との連携を通して、地域産業や地域社会へ貢献する意識の醸成を図るとともに、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、地域から必要とされる人間力の育成に取り組めます。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 基礎学力の向上と精神面の成長を目指す姿勢を育成します。
- 失敗しても粘り強く取り組む実践力を育成します。
- 目標達成に向けて、深く考え抜く洞察力と想像力を育成します。
- 様々な人と繋がり、協働しながら取り組む際に必要なコミュニケーション能力を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 基礎学力向上を図り、主体的で対話的な深い学びを実践します。
- 実習を通して実践的な技術・技能を習得し、社会に貢献できる人材を育成する指導を行います。
- 積極的な資格取得の推進により、自己肯定感を育む指導を行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 自らを律し、自らの行動をより良くコントロールする力を持つ生徒を募集します。
- 物事にすばやく気づき、考え、より良く行動する力を持つ生徒を募集します。
- 社会や人と向き合い、努力を惜しまず行動する力を持つ生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「自律・創造」のもと、機械・建築・電気に関する幅広い知識と確かな技術を身に付け、常に課題意識を持って即戦力として活躍できる人材を育成します。また、勤労への責任感と工業人としての誇りを持ち、地域社会に貢献する人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

学び直しやICT活用によるわかる授業に取り組み、基礎学力とともに、工業の専門的な知識の定着を図る教育を目指します。また、知識や技術を実社会で発揮できるように、対人関係を円滑に運ぶためのソーシャルスキルトレーニング(※16)を実施し、コミュニケーション力を身に付ける教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を実践し、実習中心のカリキュラムで基礎的な技能や技術の定着を図ります。また、情報化・デジタル化に対応した実習や課題研究に取り組むとともに、高い安全意識や技術者倫理、規範意識を育む教育の充実を図ります。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 自尊感情と規範意識を持ち、工業人材としての即戦力となる生徒を育成します。
- 自ら学び、自ら考え、主体的に判断して行動し、課題を解決できる力を育成します。
- 様々な価値観を受け止める力と、相手を意識した対話力を育成します。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- きめ細やかな指導により、基礎学力の定着を図り達成感を味わわせます。
- ものづくりや実習を通して、工業人としての思考力・判断力・表現力を養います。
- 県内企業との協働によりキャリア教育を推進し、実践的で体験的な学びを行います。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 工業の知識や技能・技術を学ぶことに意欲的な生徒を募集します。
- 自己実現のために努力を惜しまず自立を目指す生徒を募集します。
- 学校行事や部活動に積極的に取り組む生徒を募集します。





スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「共に生きる」「強く ひたむきに」のもと、学習に真剣に取り組み、自らを、家庭を、地域を、地球環境を大事にできる人材を育成します。また、学校内外の様々な人との交流により望ましい人間関係を築き、共に生きる社会性を身に付け、地域社会の一員として自覚ある行動ができる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

学び直しに力を入れ、三段階の習熟度別授業を実施し、T T (※10) による授業やICT機器を活用し個別最適化を図りながら、基礎学力を身に付ける教育を目指します。また、生徒一人ひとりが自分に合った学びを構築するため支援し、未来を見据えた自立に向け、学んで分かる喜びを提供する教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

T Tによる授業や通級指導 (※21) を組織的に展開し、つまずきを解消するとともに、生活や学びを改善しながら生徒の学校生活全般を全教職員で支援します。また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーをはじめ全教職員で生徒の困りや悩みを受け止め、生徒一人ひとりに寄り添った教育活動を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣を身に付けた生徒
- 未来を見つめ、高きを求める生徒
- 心とからだを鍛え、情操豊かな生徒
- いのちを慈しみ、心豊かに、ひたむきに生きる生徒
- 異なった課程間や年齢間の交流により望ましい人間関係を築き、共に生きる社会性を持った生徒
- 郷土の伝統・文化や自然を誇りに思い、ふるさとを愛し、地域に貢献しようとする生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 単位の修得と卒業認定に向けて
 - ・ 単位制高校 … 科目ごとに単位の認定を行い、修得した分の単位をもって次年度へ進みます。
 - ・ 単位の修得 … 授業への十分な出席と考査成績が基準を満たした場合に単位が認定されます。
 - ・ 卒業認定 … 必履修科目を含む74単位以上を修得することと特別活動の十分な参加により卒業が認定されます。
- 生徒の「学び」を支援する
 - ・ T T 授業 … 複数の教員等で授業を展開し、生徒のつまずきを解消し「学び」を支援します。
 - ・ 通級指導 … 自分の得意や不得意などを整理させ、生活全般や「学び」を支援します。
 - ・ 教育相談 … スクールカウンセラー2名、スクールソーシャルワーカー2名を含む教職員全員で様々な悩みや困りに対応し、安心して「学び」を得られるよう支援します。
- 共に生きる～夢の実現とふるさとの未来～
 - ・ 防災の時代を生き抜く … 防災教育を通して、ふるさと「長崎」の魅力や課題について学びます。
 - ・ インターンシップ … 地域で働くことを通して地域を知り、地域活性のための「アイデア」を考えます。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- 思いやりがあり、責任ある行動を取ろうとする生徒
- 学習や学校生活に意欲的に取り組もうとする生徒





設置学科 (コース) 普通科

URL : <https://www2.news.ed.jp/section/sasebochuo-hiru/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 自律 協力」のもと、予測困難で変化の激しいこれからの時代を生き抜くために、答えのない問題を考える力や生涯にわたり学び続ける力を身に付け、社会の一員として主体的に関わり、周囲と協力しながら社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

自己肯定感と他者の価値の理解に基づき、自他の人権を尊重し誠実に生きる生徒を育む教育を目指します。また、学び成長する喜びを知り、自律的に学び続けることができ、自らの成長と社会への貢献のために周囲と協力できる生徒を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

学校生活の充実と個別支援を強化するために、2人担任制とし、少人数授業を展開します。また、「学び直し」「自立活動」等の講座を開設する等、進路希望や適性に応じたきめ細やかな教育を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○将来、社会の一員として主体的に関わり、社会に貢献できる資質を有する生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○多様な生徒が充実した学校生活を送ることができるように、「学び直し」の科目や「応用力育成」を図る科目を設定するなど特色ある教育課程を編成する。

○少人数授業や習熟度別授業、TTを取り入れた授業を実施し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を育成することで、一人ひとりの資質の伸長を目指す。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○何事にも向上心を持って取り組み、人間的な成長を目指し努力する生徒

○学校行事やボランティア活動等に積極的に関わり、豊かな高校生活を送ろうとする生徒





設置学科 (コース) 普通科

URL : <http://www2.news.ed.jp/section/narutaki-tsushin/>

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「共に生きる」「強く ひたむきに」のもと、学習に真剣に取り組み、自らを、家庭を、地域を、地球環境を大切にする人材を育成します。また、異なった年齢間の交流により良好な人間関係を築き、共に生きる社会性を身につけ、地域社会の一員として自覚ある行動をする人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

学校での「面接指導 (スクーリング)」と、自宅での「レポート (報告課題) 作成」の2つを学びの柱とし、基礎学力を身につけさせる教育を目指します。また、協力校では、Teams を利用した実施校からの遠隔授業も実施し、質の高い教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力 (独自の教育) 等 【今後の方向性】

面接指導 (スクーリング) では、授業だけでなく、特別活動として、HR 活動・鳴通レク・定通体育大会・生徒生活体験発表会・スポーツフェスタ・鳴通祭等特色ある教育活動を実施します。また、様々な事情を抱えながらも、自らの目標に向かって精一杯努力する生徒一人ひとりに寄り添った教育活動を実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

- 基本的な生活習慣を身につけ、学習に真剣に取り組み、未来を切り拓く生徒
- 心身ともにしなやかで、学校行事や部活動等に積極的に参加する生徒
- 周囲の人に目を向けて、協力や配慮ができる生徒
- 自らを、家庭を、地域を、地球環境を大切にする生徒

(2) 教育課程の編制及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

- 面接指導 (スクーリング) : 自ら選択した曜日 (日曜日または月曜日) に登校し、学習する
- レポート (報告課題) : 各科目の規定レポートを期限内に提出する (郵送または持参)
- 定期試験 : 最低出席時数以上の出席と規定回数レポートの合格後、定期試験を受験して履修が認定される。さらに、定期考査に合格することにより単位の履修・修得が認定される。卒業には74単位以上の修得を必要とする

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

- いのちを慈しみ、心豊かに、ひたむきに生きる生徒
- 異なった年齢間の交流により良好な人間関係を築き、共に生きる社会性を身につけようとする生徒
- 様々な事情により、通学することが困難な中であっても、高等学校の卒業資格取得等を目指す生徒





設置学科 (コース) 普通科

URL : sasebochuo-tsushin@news.ed.jp

スクール・ミッション



(1) どのような生徒を育成するのか 【社会的役割】

校訓「誠実 自律 協力」のもと、自らの興味・関心を生かしながら、生涯にわたり自己開拓に努めるとともに、自己肯定感と他者の価値の理解に基づき、思いやりの心を持った人材を育成します。また、チャレンジ精神にあふれ、社会の一員として主体的に関わり、周囲と協力しながら社会に貢献できる人材を育成します。

(2) どのような教育を目指すのか 【教育理念】

生徒の進路実現に向けて、個々の特長に合わせたきめ細やかな指導により、基礎的な学習の定着と、さらなる資質・能力を育む教育を目指します。また、周囲と協力し学び成長する喜びを体感させることにより、生きる力を育む教育を目指します。

(3) 学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等 【今後の方向性】

生徒一人ひとりの生活スタイルに合わせた教科の開設と、丁寧な個別指導や面接指導により、自己の再発見を促すとともに、学力の向上を図ります。また、学校行事においては、社会性と自己肯定感を高める教育プログラムを実践します。

スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 【グラデュエーション・ポリシー】

○将来、社会の一員として主体的に関わり、社会に貢献できる資質を有する生徒

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 【カリキュラム・ポリシー】

○多様な生徒がそれぞれの夢実現に向けて、充実した学校生活を送ることができるよう、教育課程を編成する。

○個々の能力に合わせた、きめ細かい添削指導や小まめな面接指導により、早期のつまづきをなくすことで、学習の定着と深化を図る。

(3) 入学者の受入れに関する方針 【アドミッション・ポリシー】

○何事にも向上心を持って取り組み、人間的な成長を目指し努力する生徒

○学校行事やボランティア活動等に積極的にに関わり、豊かな高校生活を送ろうとする生徒。



<p>件 名</p>	<p>令和6年度に県立高等学校及び特別支援学校高等部において使用する教科用図書の採択結果について</p>
<p>概 要</p>	<p>(1) 採択に関する基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図り、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むなど、学習指導要領のねらいに沿った適切な教科用図書を採択する。 2 採択に当たっては、特色ある学校づくり、生徒の実態及び学校の置かれている諸条件を十分に考慮し、各学校の教育課程に適した教科用図書を採択する。 3 採択後は速やかに採択教科用図書及び採択理由を公表するなど、採択の透明性の確保を図る。 <p>(2) 採択の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各学校は、教科書選定委員会を組織して教科用図書の調査研究を行い、生徒や学校の実態に即して採択を希望する教科用図書を選定し、県教育委員会に報告する。 これをもとに、県教育委員会において十分な確認を行い、使用する教科用図書を年度ごと、学校ごとに教育長が採択する。 なお、各学校及び県教育委員会は、外部からの不当な働きかけ等により、教科用図書の公正確保に関し問題が生じることのないように十分に留意する。 2 高等学校で使用する教科用図書については、「高等学校用教科書目録（令和6年度使用）」に記載されているものの中から採択する。 ただし、文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書が発行されていない場合は、学校教育法附則第9条及び同法施行規則第89条の規定により、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。 3 特別支援学校高等部で使用する教科用図書については、特別支援学校高等部用の文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書が発行されていないことから、学校教育法附則第9条及び同法施行規則第131条の規定により、各学校の教育課程との整合性を十分に検討した上で、適切な教科用図書を採択する。 ただし、高等学校の学習指導要領に準ずる教育を受ける者の教科用図書については、「高等学校用教科書目録（令和6年度使用）」に記載されているものの中から採択するものとし、同目録に記載されている教科用図書を使用することが適当でない場合は、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。 <p>(3) 採択の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 71校 3, 374点（詳細は別冊資料のとおり）

件名	令和6年度に県立特別支援学校小学部において使用する教科用図書の採択結果について
概要	<p>1 検定済教科書の採択について</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度は、小学校で使用する検定済教科書について、4年に一度の採択替えの年度にあたる。・今年度5月の臨時教育委員会で決定された「令和6年度使用教科用図書の採択基準について」に基づき、採択を進めた。・特別支援学校小学部において、令和6年度に小学校の学習指導要領に準ずる教育を受ける児童の検定済教科書については、交流及び共同学習の実施を留意し、別紙資料のとおり、原則として学校が所在する採択地区が採択したものと同一の検定済教科書を採択した。・なお、小学校の学習指導要領に準ずる教育課程以外で学習する児童生徒が検定済教科書を使用する際は、別紙資料を参考にすることとしている。 <p>(別紙資料) 令和6年度 特別支援学校小学部用検定済教科書採択一覧</p>

別紙資料

令和6年度 特別支援学校小学部用検定済教科書採択一覧

採択地区	学校名\種目	国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	保健	道徳	外国語
長崎	鶴南特別支援学校	光村	教出	日文	帝国	東書	大日	大日	教芸	開隆	開隆	東書	東書	東書
長崎	長崎特別支援学校	光村	教出	日文	帝国	東書	大日	大日	教芸	開隆	開隆	東書	東書	東書
佐世保	ろう学校佐世保分教室	光村	光村	東書	帝国	啓林	啓林	啓林	教芸	日文	開隆	学研	東書	啓林
佐世保	佐世保特別支援学校	光村	光村	東書	帝国	啓林	啓林	啓林	教芸	日文	開隆	学研	東書	啓林
大村	ろう学校	光村	光村	東書	帝国	東書	大日	東書	教芸	日文	東書	東書	日文	開隆
大村	虹の原特別支援学校	光村	光村	東書	帝国	東書	大日	東書	教芸	日文	東書	東書	日文	開隆
大村	大村特別支援学校	光村	光村	東書	帝国	東書	大日	東書	教芸	日文	東書	東書	日文	開隆
大村	// 西大村分教室	光村	光村	東書	帝国	東書	大日	東書	教芸	日文	東書	東書	日文	開隆
諫早	諫早特別支援学校	教出	教出	日文	帝国	啓林	大日	学図	教出	開隆	開隆	大修	日文	開隆
諫早	諫早東特別支援学校	教出	教出	日文	帝国	啓林	大日	学図	教出	開隆	開隆	大修	日文	開隆
島原・雲仙・南島原	島原特別支援学校	光村	光村	東書	帝国	東書	東書	学図	教芸	開隆	開隆	東書	日文	開隆
島原・雲仙・南島原	// 南串山分教室	光村	光村	東書	帝国	東書	東書	学図	教芸	開隆	開隆	東書	日文	開隆
県北	佐世保北松分校	東書	東書	教出	帝国	東書	東書	東書	教芸	日文	開隆	東書	光村	東書
西彼	盲学校	光村	光村	日文	帝国	啓林	大日	啓林	教芸	日文	開隆	光文	日文	光村
西彼	鶴南時津分校	光村	光村	日文	帝国	啓林	大日	啓林	教芸	日文	開隆	光文	日文	光村
西海		光村	光村	東書	帝国	東書	大日	大日	教芸	開隆	開隆	学研	日文	開隆
東彼	川棚特別支援学校	光村	光村	教出	帝国	東書	啓林	啓林	教芸	日文	開隆	東書	東書	東書
東彼	桜が丘特別支援学校	光村	光村	教出	帝国	東書	啓林	啓林	教芸	日文	開隆	東書	東書	東書
五島	鶴南五島分校	光村	光村	東書	帝国	東書	大日	学図	教芸	開隆	開隆	東書	日文	東書
壱岐	虹の原壱岐分校	光村	光村	教出	帝国	東書	東書	光村	教芸	日文	開隆	東書	東書	教出
対馬		光村	光村	日文	帝国	啓林	大日	東書	教出	開隆	開隆	東書	日文	東書

※発行者名の表記

- ・ 光村…光村図書
- ・ 学研…株式会社Gakken
- ・ 大日…大日本図書
- ・ 東書…東京図書
- ・ 光文…光文書院
- ・ 学図…学校図書
- ・ 啓林…新興出版社啓林館
- ・ 教出…教育出版
- ・ 大修…大修館
- ・ 教芸…教育芸術社
- ・ 帝国…帝国書院
- ・ 日文…日本文教出版
- ・ 開隆…開隆堂出版

件名	第37期第4回長崎県社会教育委員の会議結果について
概要	<p>1 開催日 令和5年9月6日（水）13：10～16：00</p> <p>2 出席者 長崎県社会教育委員14名（オンライン2名） 生涯学習課11名 人権・同和対策課1名 義務教育課1名 こども未来課1名</p> <p>3 協議事項 多世代・多分野が関わる社会教育の推進</p> <p>4 協議内容（概要） 「多世代・多分野が関わる社会教育の推進」※委員の主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会教育に携わる者として、学校に過大な重荷を背負わせていないか、本当に必要なものは何かを考え見直すべき。 ○ 多世代・多分野の人々や団体が子育てやまちづくりに関わるうえで、必要なものを残し、不要なものをそぎ落とすことで、個人が輝き、それによって人がつながる。 ○ 地域には、旗振り役は難しくとも、協力には積極的な人材は多い。その方々の得意なこと、好きなことをしてもらうことにより活動の輪が広がる。 ○ 子どもを核にすることで、関わる人が増え、人が集まる。 ○ 地域をつなぐ地域学校協働活動推進員のような人材が重要。社会教育委員として地域学校協働活動を県内に根付かせていくにはどのようなことをするべきかを考える必要がある。地域にある協議会や会議といった仕組みを整理していくことも私たちの課題である。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>

件名	令和5年度第1回長崎県立長崎図書館協議会の会議結果について
概要	<p>1 開催日 令和5年9月4日(月)</p> <p>2 場所 ミライオン図書館</p> <p>3 出席者 長崎県立長崎図書館協議会委員 7名(3名欠席) 館長、副館長、各課長等</p> <p>4 会次第 (1) 開会 (2) 委員長・副委員長選出 (3) 協議等 ・ 県立長崎図書館の概要と運営状況について ・ 令和4年度事業報告 ・ 令和5年度経営目標と主要事業について (4) その他 ・ 離島地区等での図書館利用の活性化について</p> <p>5 概要 ○ 新委員に対する図書館内の視察の実施 ○ 委員の互選により浜口委員を委員長に、前田委員を副委員長に選出 ○ 上記会次第に沿って事務局からの説明と委員からの質疑応答 <主な意見> ○ 電子書籍サービス等は、地理的・時間的な制約で図書館利用が難しい県民にとっては有効な手段なので、積極的に取り組んでもらいたい ○ 今後も各種イベント等を積極的に開催し、ミライオン図書館の利用促進につなげて欲しい</p> <p>6 今後の予定等 ・ 令和6年2月に第2回会議を開催予定</p> <p>※参考 図書館協議会(根拠法令:図書館法第14条) 図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関</p>